

平成17年度（2005年度）日本留学試験

# 日本語

## (120分)

### I 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙の中を見ないでください。
2. この問題用紙は、56ページあります。
3. 解答は、解答用紙に鉛筆（HB）で記入してください。
4. 問題用紙の余白は、メモに使ってもいいです。
5. 監督者の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
6. 試験が終わっても、この問題用紙を持ち帰ることはできません。
7. 受験番号と名前を下の欄に、受験票と同じように記入してください。

### II 解答上の注意

1. 問題は、記述・読解・聴解・聴読解の四つに分かれています。  
各区分の解答は、監督者の指示にしたがって始めてください。
2. 記述の解答は、記述用の解答用紙に日本語の文章を書いてください。  
読解・聴解・聴読解の解答は、問題の文または音声の指示にしたがって、  
解答用紙（マークシート）の対応する解答欄にマークしてください。
3. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。

受験番号			*					*						
名前														

# 記述問題

## 説明

記述問題は、二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで、記述の解答用紙に書いてください（解答用紙には、テーマの番号を書く必要はありません）。

文章は横書きで書いてください。

解答用紙表面（印刷面）のみ使用し、裏面には書かないでください。

## 記述問題

以下の二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで400字程度で書いてください（句読点を含む）。

① 外国でその国の言語を新しく勉強し始めたとき、

<A>同じ母語を持つ人たちだけが集まっているクラス

<B>いろんな母語を持つ人々が混じっているクラス

という二つのクラスがあるとします。あなたは<A>と<B>のどちらのクラスで勉強したいですか。どちらかを選んで、理由を挙げて、考えを書いてください。

② 初めて行く国を一人で観光旅行するとき、

<A>ガイドブックをよく読んで参考にするほうがいい

<B>ガイドブックには頼らないほうがいい

という考え方があります。あなたは<A>と<B>のどちらの考え方賛成しますか。どちらかの立場に立って、理由を挙げて、考えを書いてください。

—— このページには問題はありません。——

# 読解問題

## 説明

読解問題は、問題用紙に書かれていることを読んで答えてください。

選択肢 1, 2, 3, 4 の中から答えを一つだけ選び、読解の解答欄にマークしてください。

## 問1

次の文章で筆者は「ストレス」について何と言っていますか。

ストレスたちと敵対するのは得策ではない。まして、避けたり無視したりするのは、もっとよくない。彼らにつけいるスキを与えるだけである。それならば、いっそストレスたちの接近を前向きに受け入れてみるのはいかがなものか。

私はストレスに業を煮やしつつも、それでも彼らがそんなに失礼なタイプではないことを知っている。突然、大軍となって現われたりはしない。

こめかみあたりでピクピクしたり、腸のなかでゴロゴロ言ったり、ちゃんと来訪のサインを送ってくる。それでもこちらが気づかなければ、じんましんや寝汗に変身したりして、「そろそろですよ」と事前に知らせてくる。そういういた告知の努力をけっして怠ってはいけない。

(松永真理『なぜ仕事するの?』角川書店)

1. ストレスは歓迎できる。
2. ストレスは克服できる。
3. ストレスは予知できる。
4. ストレスは予防できる。

問 2

次の文章の下線部「書き手と、書いた物」をほかの言葉で表現するとどうなりますか。

翻訳する場合は、一応の下訳ができ上ったならば、しばらくおいて、それからまた手に取って読み返してみる。そうすると誤訳している部分や、日本語として不自然な部分などが目につき、ああこのままでは使いものにならないと自分でも思う。そこで一生懸命に直す。またしばらく置いて、もう一度手を入れる。さあこれでもう完全だ、自分のベストだと思って、今度は知人に渡して読んでもらうと、たちまちひどい誤訳や、拙劣な個所がいっぱい出て来る。

やはり書き手と、書いた物とは距離があまりにも近すぎるため、どうしても見落す誤りがあるものである。人間だれでも当然そのようなことがある。そこで、十分な時間をおいて自分で客観的に読み返したり、他人の批評に謙虚に耳を傾けることを忘れてはならない。

(松本安弘・松本アイリン『今すぐ役に立つ翻訳84のコツ』バベル・プレス)

1. 翻訳者と原作
2. 翻訳者と翻訳
3. 原作者と原作
4. 原作者と翻訳

### 問 3

次の文章で述べている留学生の話によって、筆者が最も言いたいことはどれですか。

意味には外在的(物理的)世界において、直接指しているもの(外在的意味)と、人の頭の中で想起されるもの(内在的意味)がある。日本語を学んでいる外国人にとって難しいのは「内在的意味」である。特に日本語では副詞はさまざまなニュアンスを含んでいる場合が多い。例えば「さっぱり」という語は「全然」と異なり、相手に対して極めて拒絶的な態度を示すというニュアンスを含んでいる。これを知らなかつた留学生が、日本語がわからない場面で相手の日本人に「あなたの言っていることはさっぱりわかりません」と言い、その日本人を怒らせてしまったというケースがある。

(西田ひろ子『異文化間コミュニケーション入門』創元社)

1. 言葉の内在的意味を知ることが大切だということ
2. 「全然」の外在的意味を知らないと困るということ
3. 留学生に対し拒絶的な態度を示すべきでないこと
4. 言葉の意味を知るより人間関係が重要であること

## 問 4

この女優が子供たちに20万円用意してもらったのは、なぜですか。

先日テレビでこんな放送がありました。小さな村の小学校6年生が、ある女優さんに手紙を出しました。詳しい内容は忘れましたが、私たちのために是非来て、舞台を見せてほしいというお願いでした。女優さんは手紙を受け取り、行くという返事を書きましたが、条件が一つありました。その条件は、費用が20万円必要なので用意してほしいというものでした。

返事をもらった子供達は、子供達だけでがんばって20万円を作り、成功させました。テレビでは、その経過が放送されていたのでした。番組の最後に、女優さんがこう言っていました。「ただで出演するのは簡単です。でも、それでは子供達のためにならないと思ったのです。」

私はそれを聞いて、「子供を教育する」とはこれなんだと思いました。私だったらきっと、ただ子供の要求は断ってはいけないと考えて、「はい、喜んで行きます。」と答えていたでしょう。でも、自分の思いを実現させるには、一つずつ努力して近づかなければならぬ。そのことをこの女優さんは伝えたかったのだと思います。

1. 遠い村までわざわざ行って、舞台をするのにお金がかかるからです。
2. 大人に何か要求するときは、代わりに支払わなければならないからです。
3. プロが演技をするのは、誰にでもできることではないと言いたかったからです。
4. 夢を実現するために、努力が必要だということを教えたかったからです。

## 問 5

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

美術館で絵のそばについている名札を見て、有名な画家の作品だとわかってから絵を眺めて、なるほどいいなと思っても当たり前のこと。驚く人はいない。

逆に、名札を見て、無名の画家の作品とわかってから絵を見れば、よくなくとも当たり前ということになる。

こういう具合に名前本位の見方をしていて、絵を見て素直に感動できるはずがない。

名札の名前に影響されて、最初から絵のよしあしを決めてかかって見てしまうからだ。

かりに、そうした影響を受けない場合も、逆に、巨匠の絵がよく思えなかつたりすると自分の目を疑いたくなってしまう。自分には、絵を見る目がないような気がしてしまうからだ。

というようなわけで、（ A ）。

（西岡文彦『五感で恋する名画鑑賞術』講談社）

1. 絵は、まず名札を見ておけば安心して鑑賞できるのだ
2. 名札さえ見れば、絵のよしあしはわかるようになる
3. 絵より先に名札を見ても、いいことはほとんどない
4. 名札を見ないと、素直に感動できなくなってしまうのだ

問 6

次の文章で筆者が言いたいこととして、最も適当なものはどれですか。

子供の時、こんな遊びをよくした。友達と何人かで別々に地図を広げ、相手が言った地名を探す、早く見つけた方が勝ちというものである。長い名前、一字だけの名前、面白い名前を探して相手に言うのである。みんなより先に見つけたときは、もちろんうれしいのだが、難しい問題を出そうと探しているうちに、遊んでいることを忘れ、地名の持つ意味を考えたり、変な地名のところに住んでいる人はどんな人かと想像したりしたものだ。つまり、地図で遊んだのである。大人になった今でも地図は使うが、回数は減ったし、場所を探す時以外に地図を見るることはなくなった。地図本来の目的に合った使い方をしているのだから、それでいいのだが、地図で遊ぶという感覚がなくなってしまったのはやはり寂しい。

1. 地図本来の目的は場所を探すことである。
2. 地図で一緒に遊ぶ友達がいなくなった。
3. 大人になって、地図の目的に合った使い方をするようになった。
4. 地図で遊ぶという感覚が自分の中になくなつて寂しい。

## 問 7

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

仕事が煮詰まると部屋を暗くしてベッドに入り、枕元にペンとノートと懐中電灯を置いてうつらうつらする。すると、突然アイディアがひらめく。それをノートに書いて、さらに横になっていると、やがてまた素晴らしいアイディアが浮かぶ。厳密に言うと、ポップと新しいアイディアが浮かぶというより、それまで関係ないと思っていたいくつかのことがらが、ふっと繋がる感じである。そうやってある程度アイディアが整理され、もうこれ以上はないなと思ったら、そのノートとともに起きだして再び机に向かうのである。

このとき難しいのは、頭の中では見事な文章がひらめいていても、懐中電灯をつけてノートに向かうまでに、それが薄れてしまうことだ。ほんの数秒の間に、おぼろげな残像だけになってしまふ。すべてをきちんと書きとることは、夢を記述するようなもので、なかなかうまくいかない。

そこで私は、思いついたら（ A ）。…(略)…そうして今では、暗闇でも字が重ならないで何行でも書いていけるまでに成長した。

(宮田珠己『52%調子のいい旅』旅行人)

1. いちいち懐中電灯をつけないで、即座に書く訓練をした
2. すぐノートに書けるよう、部屋を明るくして寝ることにした
3. 即座に起き上がって電気をつけ、机に向かうこととした
4. 夢を記述する練習をして、ひらめいた文章が薄れないようにした

問 8

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

ある冬の日、ヤマアラシのカップルが寒さに凍えていた。お互いの体を寄せあって暖をとろうとしたところ、接近しすぎて、自分たちの刺<sup>とげ</sup>で相手の体を突き刺してしまった。しかし、離れすぎると、今度は寒さに耐えられなくなってしまう。こんなことを何度か繰り返しているうちに、このカップルはお互いにそれほど傷つけあわないで済み、しかもお互いに暖めあえるような距離を見つけることができた。

これは哲学者ショーペンハウアーの寓話<sup>くわ</sup>を借用したものである。アメリカの精神分析医ペラックはこの寓話を引用して、現代人はヤマアラシのジレンマに陥っていると警告している。つまり、他人に近づきすぎるとお互いに傷ついてしまうし、逆に、他人から遠ざかりすぎると孤独感に耐えられなくなってしまう。そこで、現代人は他人との適切な距離を必死に模索しているのだが、現在の距離が近いのか遠いのか、冷静に判断できないというジレンマに陥っているというわけである。

(渋谷昌三『人と人との快適距離』日本放送出版協会)

1. 現代人は互いに傷つけあうことを恐れている。
2. 現代人は孤独に耐える力を持っている。
3. 現代人は他人との距離のとり方に悩んでいる。
4. 現代人は冷静な判断力を失ってしまった。

## 問 9

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

草むらに、いつの間にか人が歩く道ができている。そんなニュータウンがある。人は、誰でも駅から住居まで最短距離を行こうとする。そこを人が歩くルートとして初めから整備すればいいのだが、そうはつくられていなからだ。人の行動心理を第一に考えれば、もっと人に優しいまちになるはずなのだが。

…(略)…

人の行動を理解するという手法は、まちづくりばかりではなく、他の問題にも適用できるはずである。例えば、リハビリ中の患者さんに歩いてもらう工夫を考える際にも、ただ「さあ歩きましょう」と誘うより、花が好きな人には「きれいな花を見に行きましょう」と、その人なりの歩く目的を持たせる方が歩いてもらいやすいだろう。「人は、歩けるから歩くのではなく、（ A ）から歩く」という知見が心理学にはある。

人の行動を理解する。それが暮らしやすい社会を実現するかぎだらう。

(伊藤正人「まちづくり 人の行動心理考えて」朝日新聞2004年6月23日)

1. 歩くこと自体が楽しい
2. 歩く目的(動機)がある
3. 努力目標を与えられる
4. 一緒に歩いてくれる人がいる

## 日本語－16

### 問10

次の文章はある病院の健康診断に関する注意書きです。

内容と合っているものはどれですか。

健康診断は1か月前から予約を受け付けております。必ず事前にご予約の上、ご来院ください。

お食事は前日の夜9時までに済ませて、当日は何も食べずにおいでください（多少水を飲む程度なら差し支えありません）。

目の精密検査の際に特殊な目薬を使用しますので、検査後一時的に目がぼんやりします。車やオートバイ、自転車でのご来院はお控えください（目は一時間程度で元の状態に戻ります）。

検査結果は2週間後にご自宅へ郵送致します。検査結果についてご質問等ありましたら、ご来院の上、担当医師とお話しください。

1. 健康診断の時、車で来ることは避けなければいけない。
2. 健康診断は1か月前に予約しなければいけない。
3. 健康診断の検査結果を知るためにには、病院へ行かなければいけない。
4. 健康診断の前日は何も飲んだり食べたりしてはいけない。

## 問11

次の文章は、「商売に対する考え方」について述べています。「<sup>まつしたこうのすけ</sup>松下幸之助」という人は、商売についてどんな考え方をもっていましたか。

従来、日本では商売は金儲け<sup>かねもう</sup>を目的とした利己的なものと思われていた。また、世界的にも働くことは辛いこと、そこで得たお金を使う消費にこそ楽しみがある、という考え方が普通である。

\*<sup>まつしたこうのすけ</sup>松下幸之助はそんな考え方から脱却して、商売とは天下万民を幸せにすること、従って仕事は楽しいこと、会社は生き甲斐<sup>いきがい</sup>の場だと主張した。いわば企業全体を共同体として、そこから売り出す商品が家庭を便利にし、世の中を幸せにする、というわけだ。松下は、まず従業員に、次に代理店に、そして消費者に幸せをもたらすことこそ商売の本質だ、という概念をつくった。松下幸之助が終生追求して止まなかった「幸せを売る商売」の発想である。

(堺屋太一『日本を創った12人（後編）』PHP研究所)

\*松下幸之助：ある電器会社の創立者

1. 商売は金儲け<sup>かねもう</sup>のためにするものだ。
2. どんな商売でも時には辛いものだ。
3. 商売は世の中を幸福にするものだ。
4. 商売は終生追及できるものだ。

## 問12

次の文章の下線部「もっとも危険」の理由として、最も適当なものはどれですか。

単純なことですが、記憶にないことはわからないのです。

言葉（記号音）の内容（記憶心像）<sup>しんぞう</sup>を形成しておかないと、相手の言葉を受け取っても、心には何も喚起されません。相手の発した言葉はそれだけでは単なる音です。聞き取る側にも同じような音がむなしく反響するだけです。「わかる」は言葉の記憶から始まります。そして言葉の記憶とは名前の記憶ではなく、その名前の「意味の記憶」です。

わからない言葉はきちんと辞書を引くか、誰かに聞くかして、その都度正しく覚えておかなければなりません。

I Tなどという記号をなんとなく雰囲気や脈絡だけから使うのはもっとも危険です。デジタル、アナログ、P Cなどという記号をほんやりとやりとりしていると、そのうちなんとなくわかったような気分になりますが、わかっているのは文脈から立ち上がる輪郭だけで、中身がありません。しっかりした記憶心像はきちんと記憶しておかないと作り作れません。

言葉は頭を整理する道具ですが、音だけを気分で使っていると、頭の方がそれに馴れてきて、聞き馴れぬ言葉を聞いても、「それ何？」と問い合わせなくなります。頭の中を記号だけが流れようになります。

その記号の意味を問う、という自然な心の働きがなくなってしまいます。

（山鳥重『「わかる」とはどういうことか』筑摩書房）

1. 言葉の意味を間違って覚えてしまうから
2. 言葉を記憶しようとななくなるから
3. 言葉の意味を辞書に頼るようになるから
4. 言葉の正確な意味を知ろうとなくなるから

## 問13

次の文章では、子どもの働きかけに対しておとながどう応答するべきかを述べています。  
( A )に入るものとして最も適当なものはどれですか。

…(略)…子どもの働きかけを無視したり、適当にごまかしてその場をやりすごしてしまうのは好ましくない。しかし、はじめからあまりに完全な解決策を与えてしまうのも考えものだ。むしろ、ヒントや方向づけといった応答の仕方をまず心がけるべきだろう。子どもが自分のもっている能力を総動員し、その結果「わかった!!」「やりとげた!!」と思える体験を与えられるようにするべきである。「教えすぎ」はこの体験をうばうことにもなりかねない。親が「教育熱心」だと、ついこの条件をやぶりがちになることを銘記しておくべきだ。この意味で、まわりのおとなは、できるだけ、( A )のがよさそうである。

(波多野誼余夫・稻垣佳世子『無気力の心理学』中央公論社)

1. 助言者や共感者という役割に徹する
2. 「何も分からない」という態度をとる
3. 質問に完全に答えられる先生になる
4. 子どもには無関心になっている

## 問14

次の文章は、スポーツにおいて「耐える」ことの意味について述べています。筆者が最も言いたいことはどれですか。

スポーツに「耐える」ことを期待しているのは、どうも人生全般について、日本人は「耐える」ことが好きなためではなかろうか。勝利を得るためにには、耐えや苦しみがなければならない、と決めこんでいる。

ところで、少し考えてみるだけでも、人間の「精神」というものが、耐えることだけに用いられるほど貧困なものだろうかという疑問が湧いてくる。人間の精神の力はもっともっと豊かなものであり、たとえばスポーツにも「精神」の力が必要というのなら、それはもう駄目だというときに新しい手段を考え出す能力とか、相手によって方法を変えるとか、いろんなことがあるだろう。サッカーのときに、日本の選手はイマジネーションが不足しているとよく言われるが、イマジネーションこそ、人間の「精神」のはたらきそのものではないだろうか。「耐える」ことだけを精神力と思う日本のスポーツマンの訓練法が、イマジネーションという豊かな精神のはたらきを破壊していないか反省してみる必要がある。

(河合隼雄『こころの処方箋』新潮社)

1. 勝つことばかり考えていると、「耐える」ことができなくなる。
2. 真の精神力とは、「耐える」ことよりもっと創造的なものだ。
3. 勝つためには、「耐える」こともイマジネーションも必要だ。
4. 苦しみに「耐える」ことの積み重ねがイマジネーションを養う。

## 問15

次の文章の下線部「海外へ旅に出る面白さ」を味わうためには何をすればいいですか。

現代都市のなかでもっとも「現代的」とされる地域は、どんな都市であろうとも、その風景はほとんど変わらない。アメリカはロサンゼルスのファイナンシャル地区、フランスはパリのデファンス地区、日本は東京の新宿副都心。天に届かんばかりの高層建築が林立する「コンクリートジャングル」。高いビルの林の底を縫うように広い舗装道路が通る。数多くの自動車が走り抜けるが、その車種もあまり変わらない。地上もしくは地下に張りめぐらされた歩道を、欧米出自かつ最新流行の衣服に身を包んだ男女が行き交う。行き交う女性たちはほぼ同じような化粧を施している。いずこも同じ都市の風景。

だが、人びとが暮らしを営む地域にひとたび足を踏み入れれば、それぞれの国柄、地域柄が見えてくる。商用であろうと、留学であろうと、観光であろうと、海外へ旅に出れば、その「国柄」「地域柄」に驚かされることはない。つまりは「生活や文化の違い」が見えてくる。海外へ旅に出る面白さのひとつが、こうした「生活や文化の違い」に触れることだろう。

(鷺巣力『自動販売機の文化史』集英社)

1. 現代的な大都市へ行って最新の流行を知る。
2. 「仕事の姿」と「日常の姿」を比べてみる。
3. 自国の都会と外国の都会の共通点を探る。
4. 人々が普通の生活を営んでいる姿を見る。

問16

次の文章の下線部「問題の真の解決」のために、筆者は何をするべきだと言っていますか。

テレビは私たちにとって最も身近なメディアの一つである。テレビの映像によって、私たちはいながらにして世界の様子を知ることができる。しかし一方でテレビが、子どもたちに悪い影響を与えていたという議論も繰り返されてきた。子どもの暴力事件が増えている昨今は特に、暴力的な内容の番組を規制すべきだという声も聞かれる。

だが、メディアはテレビだけではない。子どもには見せたくないような内容の雑誌やマンガなども毎日数多く発行されているし、インターネットからはテレビ以上に問題の多い情報も入手することができる。テレビ番組だけを規制しても、問題の真の解決にはならない。

このような社会を生き抜くために、子どもたちには、情報の洪水に巻き込まれないだけの「力」が必要だ。様々なメディアから得られる新しい情報について、その善し悪しを自分で判断できるようにする教育が必要なのだ。

1. テレビ以外のメディアに対する規制も強めること
2. 子どもが長時間テレビを見ないようにすること
3. 社会に流通する情報の量自体を増やさないようにすること
4. 子どもが情報の善し悪しを判断できるようにすること

## 問17

次の文章で紹介されている企業が「ものづくり学校」を開設した目的として最も適当なものはどれですか。

ある日本の大手企業が、海外で「ものづくりの学校」を開設した。この企業ではこれまで、海外各地にある工場がそれぞれの従業員を対象に、担当する生産ラインで必要になる技術の研修のみを行なっていた。しかし今回、大規模な研修施設を建設し、集中研修を始めた。

ここで研修を受ける従業員は、6か月の間、生産ラインから離れ研修に専念する。ここでは、ものづくりの基礎的技術のほか、生産ラインの保全・補修技術も教え込む。このように、工場内の作業の全体像を把握させることで、研修を終えて生産現場に戻った従業員が、現場の問題点や改善策を考えられるようになる。日本の本社の力を借りずに自力で競争力の向上が図れるようにすることを目指している。

1. これまで工場ごとに異なっていた技術を統一すること
2. 担当する作業をする上で必要な技術を身に付けさせること
3. 自発的に生産現場の改善ができる人材を育てること
4. 自力で生産ラインの保全・補修ができるようにすること

問18

次の文章は、海水について述べています。この文章のすぐ後に続く内容として、最も適当なものはどれですか。

海水は塩分を含んでいるが、その濃度は深さによって異なっている。表面に近いほど太陽光によって水が蒸発するから塩分濃度が高く、深くなるにつれ塩分濃度が低くなっている。ところが、塩分濃度が高いほど海水の\*比重は高くなるので表面水は沈んでいくはずだが、そうはならない。太陽光が当たる表面ほど温度が高く、海面下に行くにつれ温度が下がっているためである。水の比重は温度が高いほど小さく、塩分濃度が高いことによる比重の増大効果を上回っているのだ。

(池内了『私のエネルギー論』文藝春秋)

\*比重：一定量の水(4℃)の重さを1としたとき、同じ量の物質の重さがどれだけになるかを示す数値。

1. 海水の比重は、表層より深層の方が大きいので対流が起こる。
2. 海水の比重は、表層より深層の方が小さいので対流が起こる。
3. 海水の比重は、表層より深層の方が大きいので対流は起こらない。
4. 海水の比重は、表層より深層の方が小さいので対流は起こらない。

## 問19

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

…(略)…最近、科学政策や研究開発マネジメントなどの議論をする場合に、専門家の間でしばしば一番難しい問題とされているのは、予測や計画であるよりは目標設定の問題です。私たちがもっと物質的に恵まれていなかった時代には、改めて議論しなくともたいていの人々が納得するような目標がありました。それは経済の高度成長であったり、より性能の良い製品の開発であったりしました。そして研究開発に従事する専門家はこれらの目標が妥当かどうかを自分の手であまり神経質にチェックする必要を感じていなかったわけです。ところが最近の先進諸国においては、幸い物質的な生活の豊かさを獲得することができて、改めて今迄追求してきた目標を再検討するとともに、より高い次元の新しい目標を設定することを必要とするようになってきています。つまり、一体何が社会の目標であり、何が人間が生きていくための目標かという基本的な問題を（ A ），という状況におかれようになっているわけです。

(山田圭一「科学技術と人間」竹内啓編『未来の構想—21世紀へ』東京大学出版会)

1. 論じ始めて有意義な結果は得られない
2. 改めて問い合わせなければ先に進めない
3. 議論することさえも許されない
4. わざわざ考え直す必要もない

## 問20

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

今日の情報化の流れのなかに、あらゆる空間を視覚性のもとに置こうという動きを指摘することが出来る。微視の世界、人体の世界、地球世界、宇宙世界とあらゆる世界を見るようになるという技術の発展があり、この技術の発展は果てしなく続していくことと思われる。「見えない世界」を「見えるようにする」というのは、近代科学が目指してきた道でもあった。見えない世界は暗黒を意味していたが、見えるようになりさえすれば、分析も出来るし、科学的思考の対象にすることが出来るわけだ。

私たちは、「見える」ことに慣れさせて、世界の出来事も、見える対象になって、はじめて信じる、現実感を持って受けとめるというようになってきているのではないか。宇宙の探索も、スペースシャトルからのテレビ中継があるから、現実のものとして信じていると言ってもよいのではないか。「宇宙遊泳」が、もし映像をともなっていなかったとしたら、それは<sup>まことに</sup>不思議な現象として受けとめられ、信じられないということになるのではないかと思われる。

(井上宏『現代メディアとコミュニケーション』世界思想社)

1. 見えないものを見るようになるのが科学の最大目標である。
2. 見えないものでも、科学的な分析の対象とすることはできる。
3. 見えるものだけを現実として信じる傾向が強くなっている。
4. あらゆるものを見るようになることは不可能である。

# 聴解問題

## 説明

聴解問題は、音声を聴いて答える問題です。問題も選択肢もすべて音声で示されます。問題用紙には、何も書かれていません。

問題は一度しか聴けません。

このページのあとに、メモ用のページが3ページあります。音声を聴きながらメモをとるのに使ってもいいです。

聴解の解答欄には、『正しい』という欄と『正しくない』という欄があります。選択肢1, 2, 3, 4の一つ一つを聴くごとに、正しいか正しくないか、マークしてください。正しい答えは一つです。

それぞれの問題の最初に、「ポン」という音が流れます。これは、「これから問題が始まります」という合図です。

1番の前に、一度、練習をします。

- × モ -

- × モ -

- × モ -

# 聴読解問題

## 説明

聴読解問題は、問題用紙に書かれていることを見ながら、音声を聴いて答える問題です。

問題は一度しか聴けません。

それぞれの問題の最初に、「ローン」という音が流れます。これは、「これから問題が始まります」という合図です。

問題の音声の後、二回目の「ローン」という、最初の音より少し低い音が流れます。これは、「問題はこれで終わりです。解答を始めてください」という合図です。

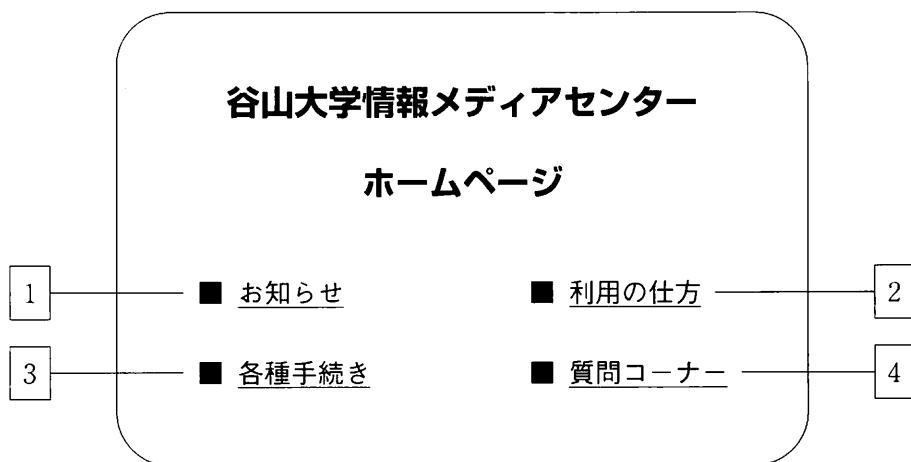
音声をよく聴いて、選択肢1, 2, 3, 4の中から答えを一つだけ選び、聴読解の解答欄にマークしてください。

1番の前に、一度、練習をします。

## 聽読解問題

## 練習

学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。



1 番

男子留学生が図書館のパソコンで図書の検索をしましたが、このあとの操作がわかりません。そこで、カウンターにいる係の人に質問をしています。学生はこのあとどうすればいいですか。

<学生が図書の検索をしたパソコンの画面>

歴史を旅する／鈴木和則 著 東京：歴史の友社，1983.3 330p, 22cm				
資料ID	請求記号	配置場所	状態	返却予定日
021056	32/114/73	内 B2-A		<span style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">請求票</span>

1. 請求票を印刷して自分で書庫に入って探す。
2. 請求記号をメモして自分で本棚を見て探す。
3. 請求票を印刷して係にたのむ。
4. 請求記号をメモして係にたのむ。

## 2番

男子学生が学園祭での出店の申し込みをしています。申し込みをしたあとで変更できないことは何ですか。

出店申し込み書

下の項目について記入のうえ、東西大学学園祭実行委員会へ  
9月30日までに提出してください。

団体名 東西大学 留学生の会

1 代表者名 \_\_\_\_\_

2 連絡先 \_\_\_\_\_

3 関係者人数 \_\_\_\_\_人

4 店名 ワールド・レストラン（仮名）

店の種類 (1つに○をつけてください)  
 料理  物品販売  展示  その他 ( )

内容 (できるだけ詳しく)

留学生によるさまざまな国のレストラン

雑貨を売るコーナーもあり

3 番

先生がプリントを見せながら貨物の輸送について話しています。この先生が今日取り上げるのは、プリントの中のどの部分ですか。

1 貨物輸送

1-1 トラックに依存する国内貨物輸送

1-2 日本の貨物輸送が抱える問題点

1

A. 労働力不足

若年層の減少、高齢化の進展による運転手不足

2

B. 道路交通の効率低下

大都市圏における交通渋滞、道路混雑

3

C. 環境保全

大気汚染、地球温暖化への影響、省エネルギー

4

D. 災害時の緊急輸送体制の未整備

食料や医療物資を運ぶための代替手段がないこと

## 4 番

女子学生が不動産屋で部屋を探しています。

この女子学生はどの部屋を見ますか。

1.

ふろつき  
トイレつき  
4万5千円  
6畳  
築20年

2.

ふろつき  
トイレつき  
4万6千円  
4畳半  
築1年

3.

ふろつき  
トイレつき  
5万5千円  
6畳  
新築

4.

ふろなし  
トイレつき  
4万8千円  
4畳半  
新築

5 番

女子学生と男子学生が研究会のお知らせを見ながら話しています。男子学生は、どの分科会に行きますか。

研究会「これからのエネルギー事情」

日 時：200X年9月13日(土)

場 所：東京資源大学 工学部

第1部 13:00~14:30

全体会：21世紀の新しいエネルギーについて(大講堂)

講 演 南北大学工学部教授 大原 茂 氏

第2部 14:50~16:00

分科会：エネルギーをめぐる諸問題

1

分科会1：火力発電の問題点(201教室)

2

分科会2：太陽光発電の将来(202教室)

3

分科会3：発電における安全性の確保のために(305教室)

4

分科会4：一極集中型発電から分散型発電へ(306教室)

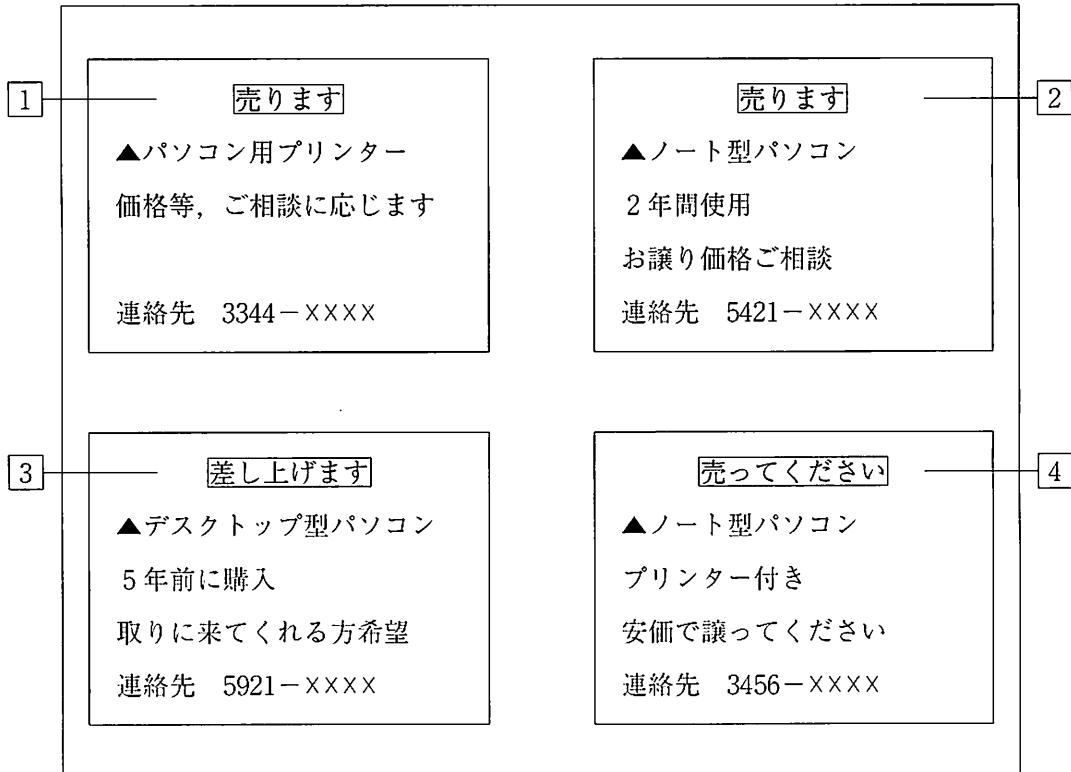
※参加申し込み時に、いずれか一つの分科会を選んでください。

複数の分科会に参加することはできません。

## 6番

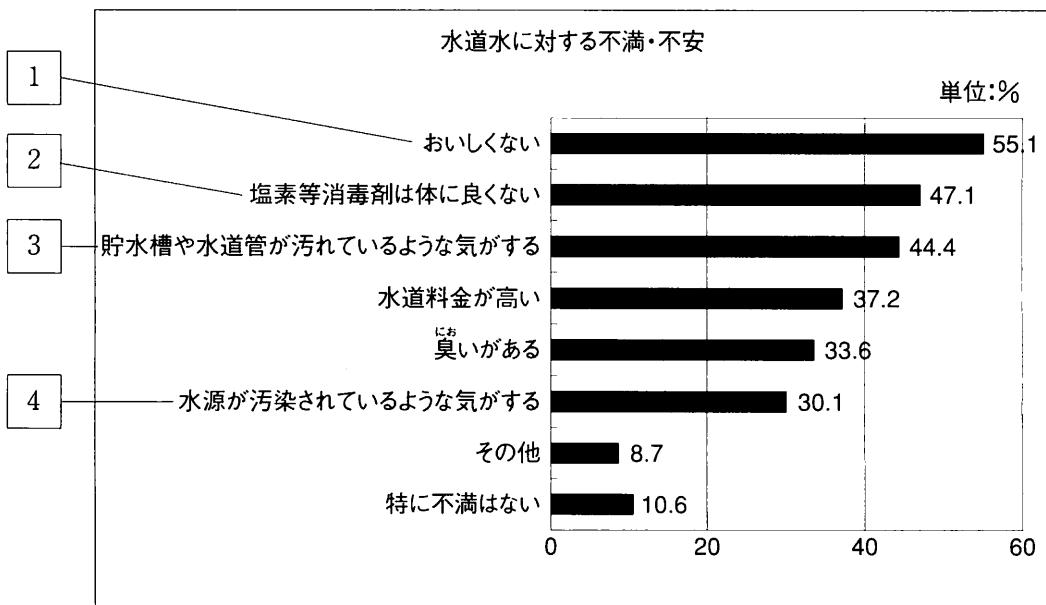
女子学生と男子学生が地域の情報誌を見ながら話しています。

この男子学生はまずどの人に連絡をしますか。



## 7番

女子学生と男子学生が、水道水に対する不満や不安についてのアンケート結果を見ながら話しています。このあとこの二人は、グラフの中のどの項目についてさらに調べると言っていますか。



(ミツカン水の文化センター ホームページ)

## 8番

男子学生と女子学生がボランティア募集のチラシを見ながら話しています。

この男子学生はこれからどの活動について問い合わせますか。

1.

一人暮らしの老人の手助け

- ・内容：毎日の生活に必要な簡単な作業（食事・洗濯・掃除・買い物等）
- ・時間：1回2時間程度（相談のうえ）
- ・回数：週1回～3回

2.

子供の遊び相手

- ・内容：児童福祉施設で子供と遊ぶ。勉強の手伝いも。
- ・時間：午後3時～5時
- ・回数：週2回～5回

3.

給食サービス

- ・内容：一人暮らしのお年寄りに昼ご飯の弁当を作つて届ける
- ・時間：午前10時～午後1時
- ・回数：週1回～5回

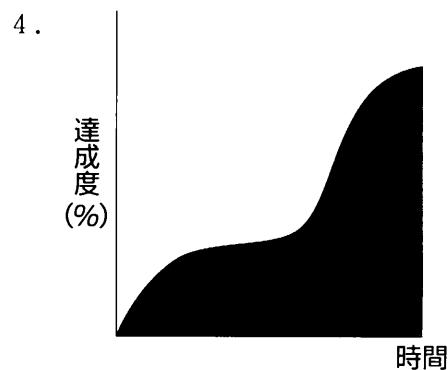
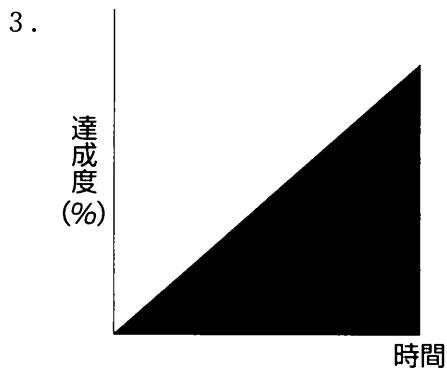
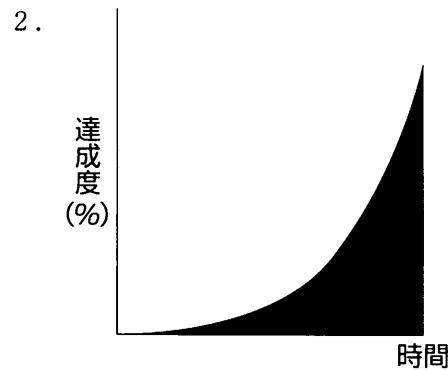
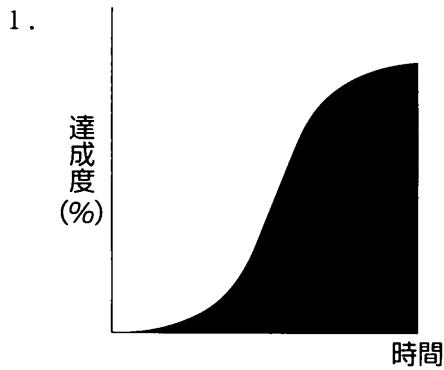
4.

朗読サービス

- ・内容：目が不自由な人のために本を音読する
- ・時間：不定期
- ・回数：不定期

9番

先生が、目標を達成するまでの経過について話しています。先生がここで話している、経過を表す図は、どれですか。



(金安岩男「プロジェクト発想法」中央公論新社 を参考に作成)

## 10番

日本人学生と中国人留学生が、中国語の教材を選んでいます。

この二人はどのテキストを使うことにしましたか。

## 中国語教材リストメモ

### 1. 『会話で学ぶ中国語』伊藤秋子著（青水出版）

…中国語会話練習のテキスト。旅行で出会う場面でのやりとりを通じた会話練習。

### 2. 『聞いてマスター中国語』藤川一・王麗華著（文人社）

…日常会話から易しいニュースまでを集めた聴き取り練習問題集。初級～中級レベル。CDつき。

### 3. 『書いてみよう中国語』佐藤妙子・李俊雄著（日華社）

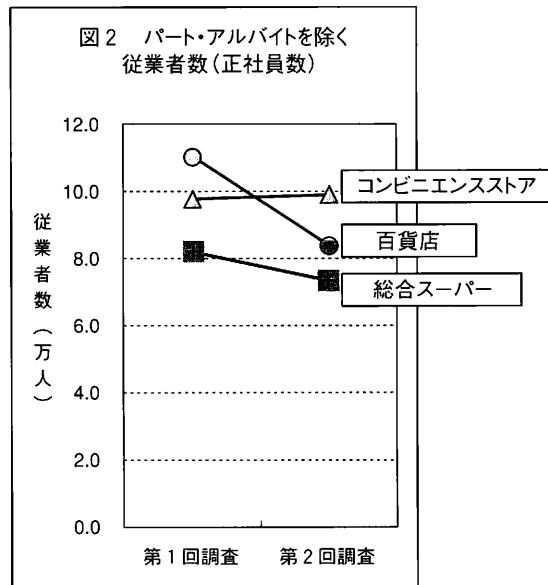
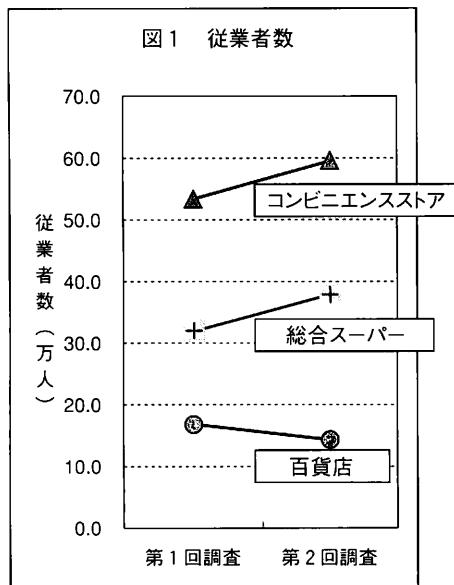
…中国語作文の基礎を学ぶ。易しいテーマが豊富に用意されている。初級～中級向け。

### 4. 『書いて覚える中国語』荒川一郎・黄沢生著（東文出版）

…中国語の構文をマスターするためのテキスト。基本構文を使って單文を作る練習をする。ドリル多数。

## 11番

先生が、二つのグラフを見せながら小売業の従業者数の変化について話しています。この先生の質問に対する答えはどれですか。



(データ引用：経済産業省『商業統計調査』)

1. 「コンビニエンスストア」のみ
2. 「総合スーパー」のみ
3. 「百貨店」のみ
4. 「コンビニエンスストア」と「総合スーパー」

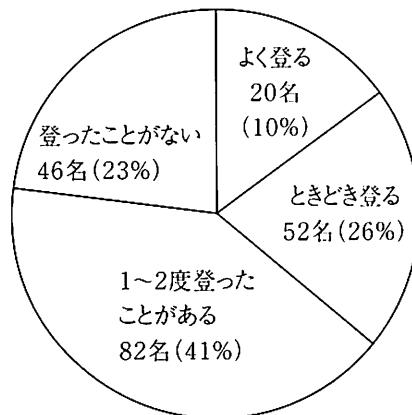
## 12番

男子学生と女子学生がアンケートの結果を見ながら話しています。

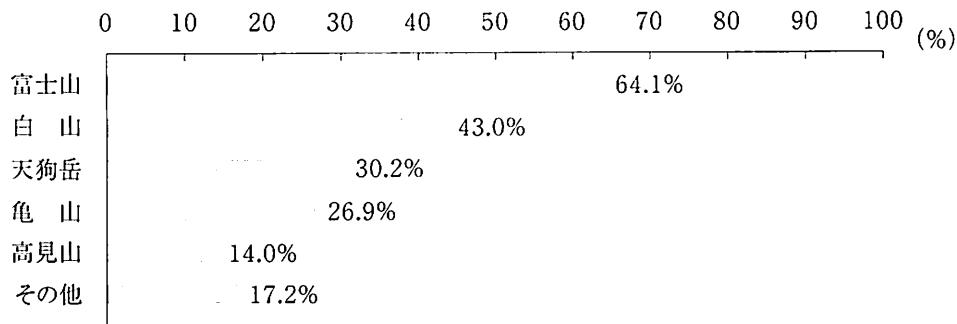
この女子学生が勘違いしたのはどうしてですか。

**留学生の登山経験について(集計結果)**

質問1 あなたは今まで山に登ったことがありますか。(回答者200名)



質問2 あなたが登った山のうち、好きな山はどこですか。(複数回答可)(回答者154名)



1. アンケート回答者全員が答えたと思ったから
2. 一人一つの山だけを答えると思ったから
3. 計算を間違えたから
4. 延べで計算したことに気づかなかったから

13番

男子学生と女子学生がメモを見ながらゼミの発表の打ち合わせをしています。この二人は、高齢者向けの車の話を発表のどの部分で扱うことにしましたか。

<発表メモ>

「高齢者市場」という概念の拡大

(1) 発表の目的

(2) 高齢者市場とは？

(3) 高齢者向け商品の新たな展開—人間工学からの開発—

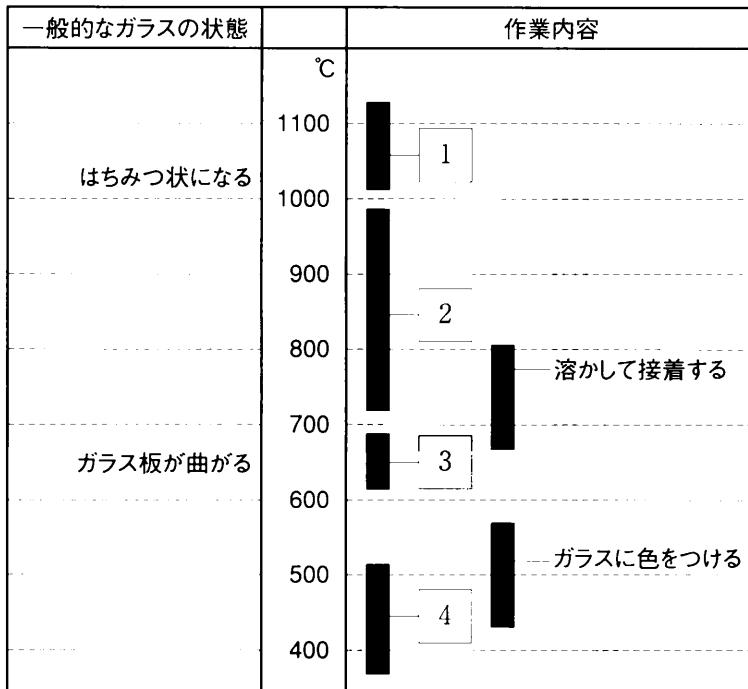
(4) 商品・サービスの提供方法にも工夫を

(5) まとめ

1. (1) と (3)
2. (1) と (4)
3. (3) と (4)
4. (4) と (5)

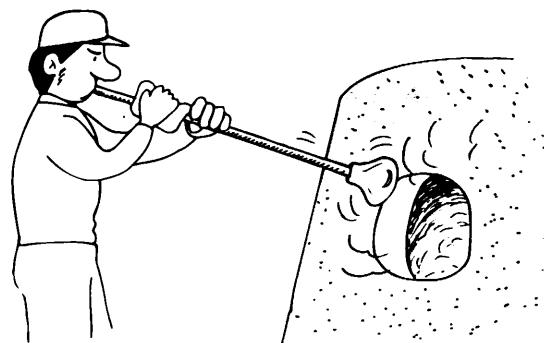
## 14番

美術の実習で、先生がガラス細工を作るときの温度について話しています。様々な作業のうち、形を作る作業をするときの温度の範囲は、どれですか。



(古代オリエント博物館・岡山市立オリエント美術館編『古代ガラスの技と美』  
山川出版社 を参考にして作成)

ガラスに空気を入れている様子

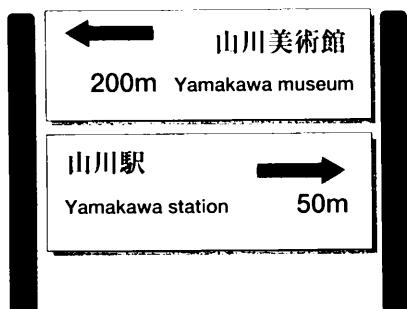


15番

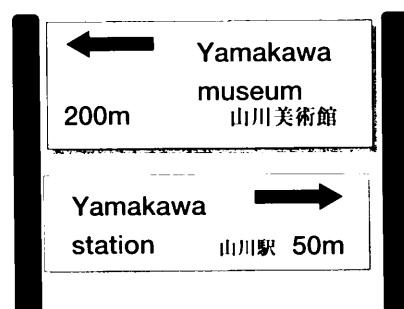
先生が、ある街の案内板の作り方について話しています。この街の、現在の案内板の形はどのようなものですか。

<案内板 試作品例>

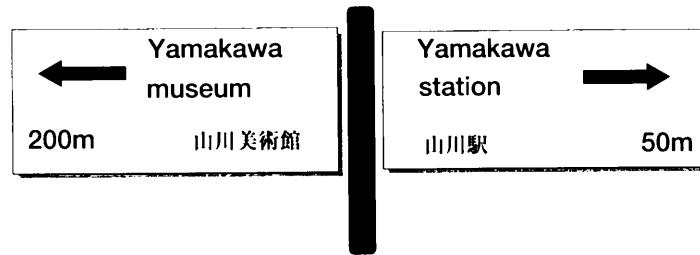
1



2



3

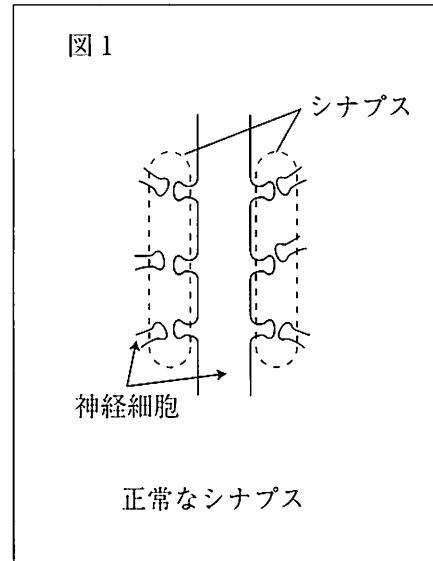


4

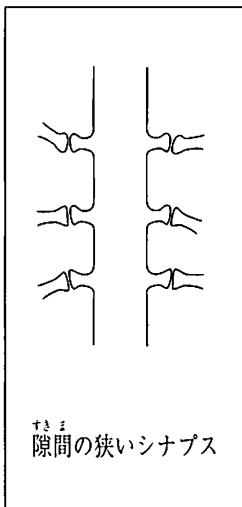


16番

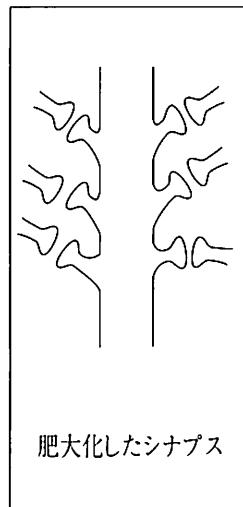
先生が生物学の講義をしています。先生がこれから描く図はどれですか。



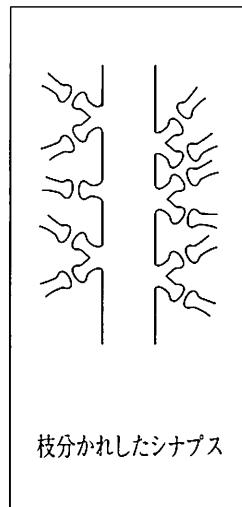
1.



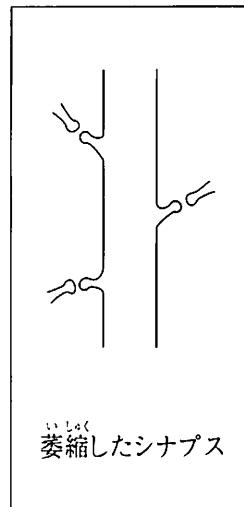
2.



3.



4.



(高木貞敬『脳を育てる』岩波書店 を参考に作成)

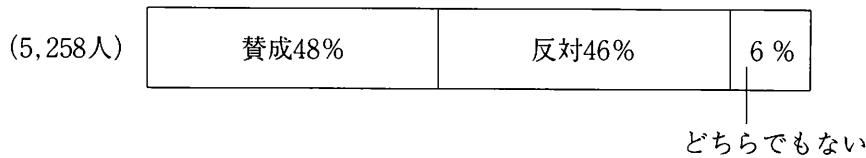
17番

男性と女性が、駅の終日禁煙に関する調査結果の記事を見て話しています。この二人は、AとBの結果が異なるのはどうしてだと考えていますか。

【駅の終日禁煙実施に関する利用客への調査結果】

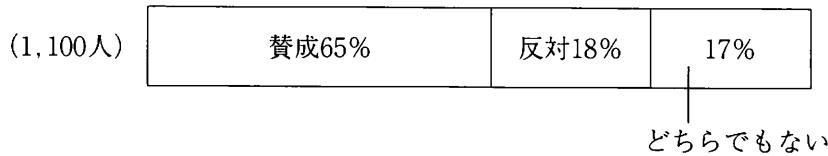
«調査A»

駅構内備え付けのアンケート用紙による回答結果



«調査B»

対面調査による回答結果

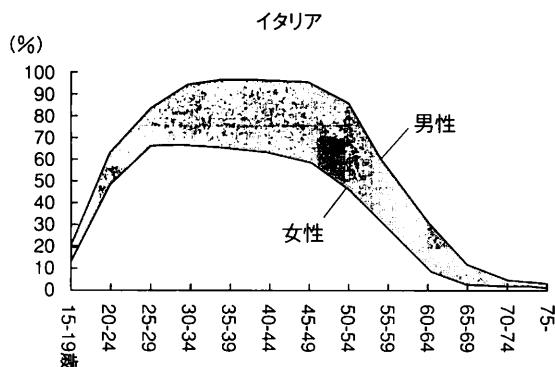
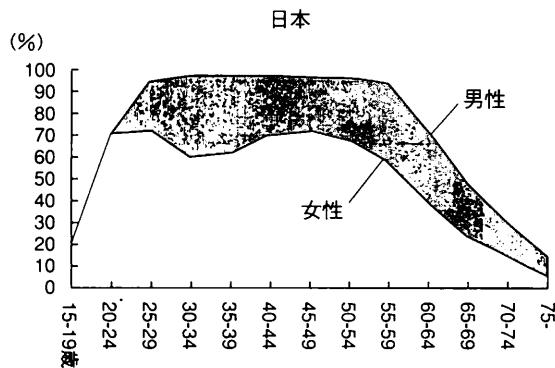


1. 調査Bでは「賛成」の意見の人が一人で何回も答えたから
2. 調査Bでは回答者が意見を正直に言えなかったから
3. 調査Aと調査Bでは回答者の回答する態度が異なるから
4. 調査Bは調査Aよりも回答者の人数が少ないので

18番

女子学生と男子学生がグラフを見ながら話しています。この女子学生がグラフについて疑問に思ったことはどんなことですか。

男女の年齢別労働率のグラフ

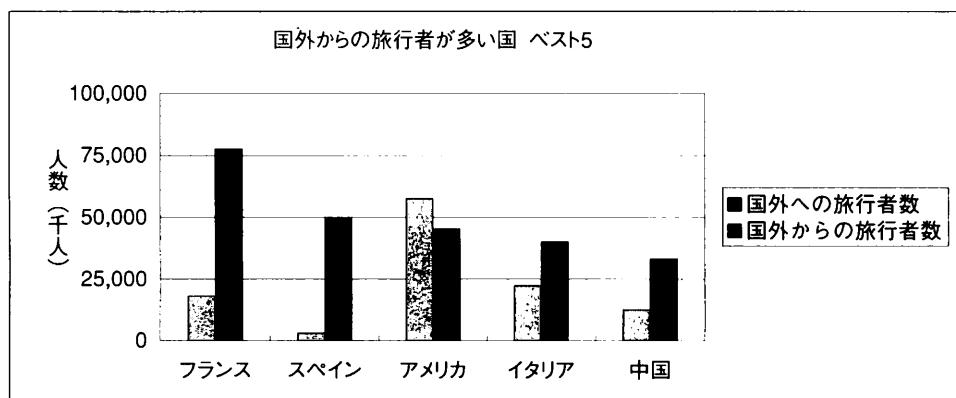
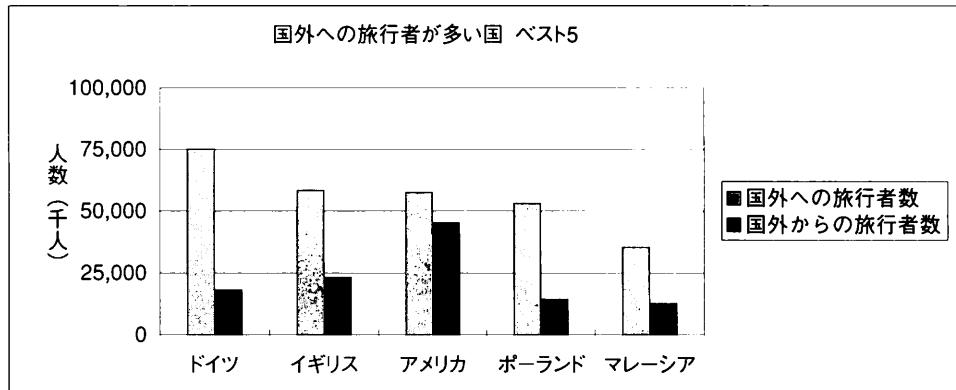


(データ引用：ILO「Yearbook of Labour Statistics」2002)

1. グラフの黒い部分が何を示しているかということ
2. イタリアのグラフがなぜ全体に丸っぽいかということ
3. 日本の男性のグラフがなぜ角張った台形かということ
4. 日本の女性のグラフになぜ凹みがあるかということ

## 19番

先生が、いろいろな国の旅行者の数について話をしています。日本は、先生の言う「3つのグループ」のうち、どのグループに属しますか。



(データ引用：国外への旅行者数は国土交通省『平成16年版 観光白書』、

国外からの旅行者数は国土交通省『平成15年版 観光白書』)

1. 第一のグループ
2. 第二のグループ
3. 第三のグループ
4. どれにも属さない

## 20番

教育学の授業で、先生が「原因帰属」について説明しています。この先生は、子どもが成功したときにはその原因を、図の中のどの部分に帰属させてほめるのがいいと考えていますか。

ワイナーによる「原因帰属」の4分類

		原因の所在	
		内的	外的
1	安定した要因	能力がある／ない	課題が困難／容易
	不安定な要因	努力が十分／不十分	運が良い／悪い
2			
3			
4			

この問題用紙を持ち帰ることはできません。

## ● 聴解問題スクリプト

Track 4

**練習** 女子学生と男子学生が、山田さんとの待ち合わせについて話しています。この二人はこれからどうしますか。

女子学生：山田さんに電話した？

男子学生：うん。

女子学生：何だって？

男子学生：急用ができたから、ちょっと遅れるって。待ってるって言ったんだけど、先に行ってくれって。

女子学生：じゃ、そうする？ でも、山田さん、研究会の場所、知ってるのかな？

男子学生：どうだろう？

女子学生：また、電話してみたら？

男子学生：いや、大丈夫だよ。先にどうぞって言ったんだから。

女子学生：そう言ったのなら、大丈夫ね。

この二人はこれからどうしますか。

1. 山田さんを待ってから行く。
2. 山田さんに先に行ってもらう。
3. 山田さんに電話をする。
4. 山田さんより先に行く。

Track 6

**1番** 男子学生と女子留学生がボランティア活動について話しています。この女子学生は明日何をしますか。

男子学生：リーさん、ボランティア活動をやってみたいんだって？

女子留学生：ええ。

男子学生：だったら、僕が行っている老人ホームはどう？

女子留学生：老人ホームって、お年寄りが住んでいる施設のことだよね？

男子学生：そう。そこで、お年寄りの話し相手をしたり、買い物を手伝ってあげたりするんだけど、どう？ よかったら一度、一緒に行ってみない？

女子留学生：ありがとう。実は、卒業論文で、高齢者の余暇について書こうと思ってるの。だから、すごく参考になりそう。だけど、留学生の私でも大丈夫かなあ？

男子学生：リーさんなら大丈夫だよ。職員の人もそばにいるし。

女子留学生：そう？ じゃ、今度行くときに見学させてもらってもいい？

男子学生：さっそく明日あるけど、どう？

女子留学生：いいの？ じゃ、お願ひ。

この女子学生は明日何をしますか。

1. 男子学生に頼まれた買い物をしに行く。
2. 老人ホームを見に行く。
3. お年寄りの余暇について論文を書く。
4. 老人ホームの職員と面接をする。

Track 7

2番 女子学生が先生にレポートの提出について相談しています。この女子学生はレポートをどのように提出することにしましたか。

女子学生：先生、今よろしいですか？ レポートの提出のことでちょっとご相談が…。

先生：はい。何ですか？

女子学生：あのう、あさっての金曜日に研究室に提出、ということになりますけど、急に用事ができてしまって、金曜日は学校に来られなくなつたんです。

先生：じゃあ、明日でもいいですよ。

女子学生：今、書いているんですが、明日までに完成させられるかどうか…。金曜まではできると思うんですけど、出すのは月曜日の朝でもいいでしょうか？

先生：書いてもらったレポートを来週の授業に使いたいので、週末に読んでしまいたいんですよ。だから、来週ではちょっとね…。うーん。じゃあ、期限までに、ファックスかメールで送ってもらえますか？

女子学生：分かりました。ではファックスで提出します。ありがとうございます。

この女子学生はレポートをどのように提出することにしましたか。

1. 締め切り前にファックスで送る。
2. 締め切り前にメールで送る。
3. 締め切り前に研究室に持つて行く。
4. 締め切り後に研究室に持つて行く。

Track 8

3番 男性と女性がテニスの試合について話しています。この女性は、ダブルス、つまり2人対2人の試合で、自分たちが勝った一番大きい理由は何だと言っていますか。

男性：おめでとう。後半の盛り返しがすごかったね。

女性：ありがとう。でも、試合の最中はすごく緊張していたの。

男性：ずいぶん落ち着いて見えたよ。相手チームのあの大きい方の人、すごく強かったじゃない。よく勝てたよな。

女性：あのペアのように、二人の力に差があるとうまくいかないことがあるのよ。私たちは二人とも実力1だから、1たす1で2になるんだけど、1.5たす0.5では、なかなか2ってわけにはいかないの。強い人が弱い人のカバーをしても、どうしてもカバーしきれないからね。

男性：なるほど。

女性：でも、私たちは2の力が出せたってわけ。それが勝てた一番の理由だと思う。

この女性は、ダブルスの試合で、自分たちが勝った一番大きい理由は何だと言っていますか。

1. 落ち着いて試合ができたこと
2. 自分たち二人が同じくらいの実力だったこと
3. 相手チームが二人とも弱かったこと
4. 試合では練習以上の力が出せたこと

Track 9

4番 男子学生と女子学生が、旅行の乗り物について話しています。乗り物は、何台で行くことになりましたか。

男子学生：今度のサークルの旅行のことだけど、参加者は全部で何人になる？

女子学生：30人だけど。

男子学生：マイクロバスを借りるつもりなんだけど、20人乗りだから乗り切れないなあ。

女子学生：そうねえ。

男子学生：2台借りるのは、お金がもったいないしなあ。

女子学生：車を持っている人は何人いるの？

男子学生：3人かな。

女子学生：じゃあ、後のは車で行くことにしたら？

男子学生：そうだね。5人ずつ乗れば2台でいいけるね。

女子学生：荷物が多いから2台じゃ無理。もう1台いるって。

男子学生：それもそうだね。

乗り物は、何台で行くことになりましたか。

1. バス1台と車2台
2. バス2台と車3台

3. バス1台と車3台

4. バス2台と車2台

Track 10

5番 小学校の先生と女子留学生のリンさんが、今度リンさんが参加する小学校の授業について話しています。リンさんがしてほしいと頼まれたのは、どのようなことですか。

先生：来週リンさんにご参加いただく授業のことなんですが、今、子どもたちは「世界の料理」について学習しているんです。それで、来週はリンさんのお国の料理について、子どもたちが自分で調べたことを発表するんですが、発表のあとリンさんに何かしていただきたいと思っているんですが……。

リン：具体的にはどんなことがいいですか。

先生：そうですねえ……例えば、料理の材料とか道具とか食べ方とか。実物を見たり、直接触ったり、実際に味わったり、そういう体験ができるといいと思うんですけどね。子どもたちは、言葉だけの説明だとなかなか理解しにくいですから。

リン：わかりました。では、そういうことで。

リンさんがしてほしいと頼まれたのは、どのようなことですか。

1. 料理について調べたことを発表すること
2. 発表内容が正しいかどうか判定すること
3. 直接体験できるように料理や道具を用意すること
4. 発表内容について細かく補足説明すること

Track 11

6番 男性と女性が、映画館の中で席を探しています。この二人は、どこにすわりますか。

(映画館のざわめき音)

男性：どこにすわる？ 前の方に行く？

女性：前だと首が痛くなるわよ。

男性：じゃ、後ろにしようか。

女性：ごめん、私、目が悪くて後ろだとだめなんだ。

男性：それなら、真中辺の右の端か左の端になるよ。

女性：いいけど、トイレはどっち？

男性：左側のドアから出てすぐだったと思う。

女性：途中でトイレに行く人があると、いやよねえ。

男性：だったら、こっちだね。あ、ちょうど二つ空いてる。あそこにしよう。

この二人は、どこにすわりますか。

1. 前の席
2. 後ろの席
3. 真中辺の右端の席
4. 真中辺の左端の席

Track 12

7番 女性と男性がごみについての新聞記事を見ながら話しています。女性は、これからどうするように気をつけると言っていますか。

女性：へえ、生ごみって、企業から出るのが1年間に950万トンぐらいなのに対して、家庭から出るのは年間1200万トンもあるんだって。

男性：え、企業の方が少ないの？

女性：うん。企業は生ごみを減らす取り組みを積極的に行っているらしいわよ。

男性：へえ。あ、家庭ですべき努力っていうのが書いてあるよ。捨てる食品を減らす、水切りを徹底する、分別を徹底する、だって。

女性：私の場合、食べ物を捨てるということはあまりないわね。

男性：分別は、いくら個人が家庭で努力しようとしても、市町村が細かく分けて処理してくれなかつたら意味ないよね。

女性：そうね。でも、水を切ってから捨てるようにすることはできるわね。それだけでも、ごみを処理するエネルギーが節約できるんだって。生ごみを燃やすには大量の燃料が必要だから。これは心がけたほうがいいわね。

女性は、これからどうするように気をつけると言っていますか。

1. 生ごみになるものを減らす。
2. 生ごみの水を切る。
3. ごみをよく分別する。
4. 生ごみを燃やしてから捨てる。

**8番** 先生が心理学の講義をしています。この先生は、相手が自分を悪く思っていないと判断できるのはどんなときだと言っていますか。

人と話をしているとき、相手が自分をどう思っているのか、気になることがありますよね。相手の自分に対する気持ちをどのようにして知ることができるでしょうか。仲の良い友達や恋人同士の場合、一人が飲み物を飲むと、しばらくしてもう一人もカップに手を伸ばす、一人が足を組むと、もう一人も足を組む、ということがよく見られます。このように、まるで鏡のように相手と同じ動作をする場合、この人は相手に対して悪い気持ちを持っていないと考えることができます。

この先生は、相手が自分を悪く思っていないと判断できるのはどんなときだと言っていますか。

1. 相手が自分と同じような動作をするとき
2. 相手が自分と反対の動作をするとき
3. 相手が自分の飲み物に手を出すとき
4. 相手が鏡ばかり見るようになるとき

**9番** 女子学生が、集中講義に出た男女二人の先輩学生に話を聞いています。先輩の男子学生が、その集中講義について高く評価していることは何ですか。

女子学生：あ、どうでした？ 集中講義。

先輩男子：結構きつかった。暑い中、連日だったから。

先輩女子：でも、あの分野の研究の大きな流れを知るには、よかったですじゃない。

先輩男子：確かに、集中して一冊の文献をじっくり読めたのは良かったよね。

女子学生：発表とかは、あったんですか。

先輩女子：ううん、講義中心。

先輩男子：僕は、そこがちょっと物足りなかったなあ。

先輩女子：そう？

先輩男子：うん。ゼミみたいな形式のほうがよかったな。ほら、僕が一度質問したときも、「後で個人的に質問してください」で終わっちゃったし…。

女子学生：質問の時間はなかったんですか。

先輩女子：うん、あんまり。でも、それはしょうがないよね。人数が多かったんだから。

先輩の男子学生が、その集中講義について高く評価していることは何ですか。

1. 文献をじっくり読めたこと
2. 講義中心に進められていたこと
3. いろいろな発表を聴けたこと
4. 時間内にたくさん質問できたこと

Track 15

10番 学生たちが、来月の講演会の準備について話し合いをしています。今日の話し合いでは、どんなことを決めますか。

男子学生1：全員揃ったからそろそろ始めようか。

女子学生1：ねえ、講演のタイトルはどうなったの。

男子学生1：タイトルは、講演してくださる先生が今週中にメールで知らせてくれることになってる。

女子学生2：じゃ、今日はまず、何を準備するか、リストアップしてみる？ 買うものとか、借りるものとか。

男子学生2：いや、今日は仕事の分担だけを決めることにしたらどうかな。それで、それが仕事の内容を具体的に考えて来て、来週みんなで検討するっていうのは？

女子学生2：仕事の分担って？

男子学生2：例えば、P R、会場、先生のお世話、それから講演会の後の食事とか、そういうことを責任持ってやる係を決めるんだよ。

女子学生1：みんなで全部話し合うより早そうね。

男子学生1：うん、今日はそこまで決めて、あとは宿題にしよう。

女子学生1：じゃあ、まず、どんな仕事があるか、考えてみよう。

今日の話し合いでは、どんなことを決めますか。

1. 講演のタイトル
2. 準備するもの
3. 仕事の分担
4. 仕事の内容

**11番** 男子学生と女子学生が有料の勉強部屋「レンタル自習室」について話しています。  
この女子学生が自習室を利用する、いちばん大きな理由はなんですか。

男子学生：あれ、どこ行くの。

女子学生：レンタル自習室。

男子学生：何、それ。部屋を借りてるの？

女子学生：そうじゃなくて、小さな図書館みたいなところで、机と椅子がいくつか置いてあるんだけど、勉強したい人に一人分のスペースを1時間300円で貸してくれるので。

男子学生：え、そんなにするの？ 勉強するんだったら図書館ですればいいのに……。

女子学生：うん、高いからもちろん毎日は行けないけど、サービスが充実してるの。夜遅い時間まで勉強できるし、机は広いし、椅子も疲れにくくていい椅子なの。コーヒーとジュースだって無料で飲めるようになっているんだから。

男子学生：へえ、それで利用してるんだ？

女子学生：ううん、実はそれってあんまり大きな理由じゃないの。自習室に来てる人って、わざわざお金払って勉強しに来てるから、みんな一生懸命なのよ。家で一人で勉強するより、私もやる気が出るんだ。

男子学生：ふーん、なるほど。そこにお金を払う価値がある、ってわけなんだね。

この女子学生が自習室を利用する、いちばん大きな理由はなんですか。

1. 1時間単位でお金を払うシステムだから
2. 夜遅い時間に勉強を始めることができるから
3. 無料の飲み物のサービスが充実しているから
4. 勉強している人たちが他にいると刺激になるから

**12番** 先生が講義で嗅覚の順応について話しています。嗅覚の順応はどのようなときに起こりますか。

いいにおいや、いやなにおいを鼻で嗅ぎ分ける感覚は嗅覚と呼ばれます。この嗅覚というのは、たとえば目で見るとか、耳で聞くといったことと比べて順応しやすい感覚であることが分かっています。例えばですね、非常に強くていやなにおいのする部屋に入る場合を考えてみてください。入った直後はそのにおいを強く感じるでしょうけど、数分もすると鼻が慣れてしまいます。においの強さはまったく変わらないのに、それをあまり感じなくなるんです。こういった経験は皆さんだれもが持っていると思いますが、これを感覚

器官の順応と呼んでいます。順応は、一定の強さの刺激が続いているときに見られます。しかし、においが強くなったり弱くなったりする場合、順応は起こりにくくなるんですね。

嗅覚の順応はどのようなときに起こりますか。

1. 刺激が弱くなったとき
2. 刺激が同じ強さで続くとき
3. 新しい刺激を受けたとき
4. 刺激をいやだと感じたとき

Track 18

13番 男子学生と先輩の女子学生が、第二外国語の授業について話しています。

この女子学生はなぜラテン語を選んだと言っていますか。

男子学生：先輩、第二外国語はラテン語だそうですけど、授業受けてる人、少ないんじゃないですか？ 今では、誰も話す人がいない言語ですよね。

女子学生：そうね。普通は将来の進路につながるような外国語を選ぶかもね。あなたは確か、中国とのビジネスに関心があるから中国語を選んだのよね。

男子学生：ええ。

女子学生：ラテン語にはそういう実用性はないわね。覚えるのも難しいし。

男子学生：それでも先輩はラテン語を選んだんですよねえ。

女子学生：うん。ほら、西洋の歴史の中で、ラテン語ってとっても大きな役割を果たしてきたっていうじゃない。英語にもラテン語に由来する単語はたくさん入っているし。私、ラテン語を勉強したら、西洋の文化とか歴史とか、もっとよく理解できるんじゃないかな、って思ったの。直接何かの役に立たせよう、ってことは思わなかったな。

男子学生：自分の知的欲求を満たすためなんですね。

女子学生：そんな立派なものじゃないけど、すぐに役に立たないことを勉強していると、ちょっと心に余裕が出てきたような気がするわね。

男子学生：十分、立派ですよ。

この女子学生はなぜラテン語を選んだと言っていますか。

1. 将來の進路につながるから
2. 難しい言語を勉強したかったから
3. 文化や歴史に関心があったから
4. 心に余裕をもたせたかったから

**14番** ラジオで「失敗」の事例をデータベースにした団体の職員をインタビューしています。この団体はどんな失敗をしましたか。

司 会：会社などから事故やトラブルなど、いわゆる「失敗」の事例を集めて、データベースを作られているそうですが、それはどうしてですか。

団体職員：はい、失敗というのは教訓になることが多いのですが、人の命に関わるような大きな失敗を起こしてからでは手遅れです。ですから、産業界の失敗事例を集め、共通する原因を分析しそれを公表することで、失敗の再発を防いでいただきたいと考えたんです。

司 会：なるほど。では、データベース作りに際し、ご自身でも何か「失敗」したことありますか。

団体職員：はい、失敗の事例を集める際、最初はただ「失敗したことを教えてほしい」というお願いをしていたんです。でもそんなやり方じゃ、断られてばっかりでした。いま思えば当然のことですが、失敗、というのは当人にとっては恥ずかしいことですからね。データベース作りの趣旨をきちんとご説明し、先にその重要性を理解していただくべきだったんですが、そこに気付くまでにかなりの時間がかかってしまいました。

司 会：ああ、それもまた貴重な教訓になりますね。

この団体はどんな失敗をしましたか。

1. 人の命に関わる事件を起こした。
2. 前にした失敗と同じ失敗をした。
3. 適切な相手に調査しなかった。
4. 調査の意味についてよく説明しなかった。

**15番** 女子学生が男子学生に、どんな望遠鏡を買えばいいか相談しています。男子学生はどんな望遠鏡がいいと言っていますか。

女子学生：天体望遠鏡が欲しいんだけど、どのくらいの倍率がいいのかな。20倍とか200倍とかいろいろあるみたい。

男子学生：望遠鏡を選ぶとき、大切なのは倍率の高さじゃないんだ。

女子学生：だって、倍率が高ければ、それだけ遠くのものが近くに見えるんでしょ？

男子学生：まあそうなんだけど、それだけでいいってわけじゃないんだ。ほら、望遠鏡には、覗くところにある接眼レンズと、先のほうにある対物レンズっていう二種

類のレンズがあるだろ？

女子学生：うん。

男子学生：重要なのはその対物レンズ。望遠鏡が光をたくさん集めることができるかどうかは、対物レンズの大きさで決まるんだ。対物レンズが小さいのにいくら倍率を高くしても、暗くてきれいには見えないんだよ。

女子学生：へえ、それは知らなかったわ。

男子学生はどんな望遠鏡がいいと言っていますか。

1. 倍率の高い望遠鏡
2. 接眼レンズが大きい望遠鏡
3. 対物レンズが大きい望遠鏡
4. できるだけ遠くまで見える望遠鏡

Track 21

16番 女子学生が、「地熱発電」に関する発表をし、男子学生が質問しています。女子学生は、地熱発電の発電所が増やせない理由は何だと言っていますか。

女子学生：日本には多くの火山があるので、地下の深いところに熱エネルギーが豊富にあり、それを利用して発電する「地熱発電」という方法が開発されています。しかし問題点は、一か所の発電所の発電量がそう多くないということです。

男子学生：その問題は、発電所を増やせば解決しますよね。

女子学生：実は、発電に適した火山があるような場所は、国立公園になっていることが多く、開発が制限されていることが多いのです。そのため、発電所を増やすことができないというのが実情です。

男子学生：開発の制限を緩められないのでしょうか。

女子学生：それはどうでしょうか。環境の保全も大切なことですからね。

女子学生は、地熱発電の発電所が増やせない理由は何だと言っていますか。

1. 日本には地下の熱エネルギーが少ないから
2. 日本は外国からエネルギーを輸入しているから
3. 一か所で発電できる量が多いから
4. 発電に適した場所は、開発が制限されているから

**17番 川の環境を保護する団体の男性が、川遊びの活動について講演しています。この男性は川を守っていくために大事なことは何だと言っていますか。**

私たちの団体では、地元の川で子どもたちに川遊びを教える、ということを事業の一つとして行っています。川遊びを教えるのは近所のお年寄りで、子どものころ実際にその川で遊んだ人たちです。その川は、実はつい最近まで、生活廃水やゴミなどのため、遊ぶことなど考えられないほど汚っていました。その後、住民たちの環境に対する意識が高まり、行政に働きかけ、川の環境改善に努力したりした結果、子どもたちが遊べる程度に回復しました。

汚いから、危ないからと、子どもたちを川から遠ざけることは、川に対する子どもたちの無関心を生み、その結果川が汚れていくのだと、私たちは考えています。ですから私たちは、川遊びの事業を今後も続けていきたいと思っています。

この男性は川を守っていくために大事なことは何だと言っていますか。

1. お年寄りに昔の川の状態を聞くこと
2. 生活排水やゴミを川に捨てないこと
3. 行政に働きかけて環境改善に努めること
4. 子どもたちの川への意識を高めること

**18番 男子学生と女子学生が、生物の授業でツユクサという花について話しあっています。この花のおしべが3種類に分かれているのは、なぜですか。**

男子学生：ほら、この写真に写ってる青い小さな花、知ってる？

女子学生：ツユクサでしょ？

男子学生：うん。この花のおしべ、全部で6本あるんだけど、それが3種類に分かれてて、それぞれ違う働きを持ってるんだって。

女子学生：おしべって、花粉がついている部分よね。

男子学生：そう。第一のおしべは一番奥のこの3本。よく目立つ黄色だから、虫を呼び寄せる働きをする。で、そこへ虫が花粉を食べに来ると、ひとつ手前のおしべ1本が、虫の体に後ろから花粉をつけるんだよ。

女子学生：連携プレーね。

男子学生：そう。でも、一番奥の目立つおしべには花粉がほとんどないから、虫はひとつ手前のおしべの方に移動するんだ。そうすると、一番外側にある2本のおしべが、さらに花粉を虫の後ろにつけるんだって。そうやって、大量の花粉を虫に

運ばせるわけ。

女子学生：時間差で、それぞれが役割を果たすことね。

この花のおしべが3種類に分かれているのは、なぜですか。

1. いろいろな虫を呼び寄せるため
2. 虫の体に花粉をたくさんつけるため
3. 虫にゆっくり花粉を食べさせるため
4. 時間帯によって花粉の量を変えるため

Track 24

19番 経営学の授業で、先生がある会社の経営について話しています。先生は、この会社が売り上げを増やすために工夫したのはどんなことだと言っていますか。

現在ファッションメーカーの中には、従来とは違った販売戦略で売り上げを増やしている企業があります。

近年売り上げを伸ばしているシューズメーカーの例を紹介しましょう。この会社は、ほかのメーカーよりも商品の生産量がかなり少なく、雑誌やテレビでの宣伝も一切していません。その代わり何をしたかというと、10代20代の若者が多く集まる街で、新製品を無料で大量に配ったのです。そうするとほかの若者が、その製品を最新の流行だと思って自分でも購入する。それが繰り返されて売り上げが伸びるというしくみです。流行に敏感な若者の心理をうまく利用した販売戦略だと言えるでしょう。

先生は、この会社が売り上げを増やすために工夫したのはどんなことだと言っていますか。

1. 生産量を少なくして、商品価値を高めたこと
2. 雑誌やテレビでの宣伝に力をいれたこと
3. 10代20代の若者が対象の新製品を開発したこと
4. 若者の心理を利用して流行を作り出したこと

Track 25

20番 先生が環境問題について話しています。この先生は問題のいちばんの原因は何だと言っていますか。

現在、物を生産する方法は、大量生産が主流となっています。生産コストを安くし、物も効率的に生産するとしても経済的な方法なのですが、一方でこのやり方は環境問題を引き起こしました。大量生産をするために、巨大な工場を特定の地域に集中させて生産を行っているのですが、大きな工場からは当然大量の工業廃棄物が出されます。自然環

境が処理しきれないほど大量の廃棄物が出されると、自然がどんどん破壊されます。ですから、問題を解決するには、まず工場をあちこちに分散させて、小規模にして、各工場から出る廃棄物の量を少なくすることが先決ではないかと、私は思っています。こうすると、各工場からは自然環境が処理しきれるくらいの量の廃棄物しか出ないので、環境破壊もそれほど深刻にはならないと考えられます。

この先生は問題のいちばんの原因は何だと言っていますか。

1. 工場の生産コストを安くしていること
2. 小規模の工場も廃棄物を出していること
3. 大きい工場が一か所に集中していること
4. 小さい工場があちこちに分散していること

## ● 聴読解問題スクリプト

Track 28

**練習** 学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。

えー、これから、この大学のコンピュータの使い方について説明します。

では、コンピュータの画面を見てください。今日は、大まかな説明しかしませんが、もっと詳しい事を知りたい人は、右上の「利用の仕方」などを見ておいてください。ああ、今じゃなくて、あとで。あとで見ておいてください。

今日はまず、コンピュータを使えるようにするために、利用者の登録をします。では、画面の左下の項目を選んでください。

Track 30

**1番** 男子留学生が図書館のパソコンで図書の検索をしましたが、このあとの操作がわかりません。そこで、カウンターにいる係の人に質問をしています。学生はこのあとどうすればいいですか。

留学生：すみません、あそこのパソコンで、探している本の検索まではできたんですが、次にどうすればいいんでしょうか。

図書館員：そうしましたら、画面の中央あたりに「配置場所」というのがあるので、そこになんと書いてあるか見てください。

留学生：「配置場所」ですね。

図書館員：はい。そこに「内」または「外」という漢字が書いてあります。「内」つまり「ウチ」という字でしたら、本は書庫の中にあるので請求票を打ち出して、こちらのカウンターに出してください。

留学生：請求票？

図書館員：はい。パソコンの画面の右下に「請求票」というボタンがあって、そこをクリックすると請求票が印刷されます。係のものが書庫に入って本をお出しします。

留学生：はい。

図書館員：それから、「外」、ソトという漢字でしたら、その本は閲覧室の本棚にありますから、ご自分で探してください。請求記号をメモしておくと探しやすいですよ。

留学生：わかりました。ありがとうございます。

Track 31

**2番** 男子学生が学園祭での出店の申し込みをしています。申し込みをしたあとで変更できないことは何ですか。

男子学生：あのう、学園祭の出店の申し込みなんですが、まだ記入できてないところもあるんですけど、これで申し込みますか？

女子学生：ええと、まず、連絡先が必要なので代表者を決めていただけますか？あとで替わっても構いませんから。

男子学生：じゃあ、ぼくにしておきます。

女子学生：関係者はだいたいの数でいいです。それから店の名前は来週くらいまでに決めて、ご連絡ください。

男子学生：はい。

女子学生：あ、店の種類は1つしか選べないんですけど、丸が2つついていますね。

男子学生：ああ、僕たち料理がメインなんですが、店で雑貨を売りたいって人もいて……。

女子学生：1つになりませんか？ 売るものによってお店を出す場所が違うんで、申し込む時にここは必ず決めておいていただきたいんですけど……。

男子学生：そうなんですか。困ったなあ。

女子学生：料理も雑貨も売りたい、ということだと、2箇所に店を出していただくことになりますね。その場合は、申込書も2枚別々に出していただくことになります。

男子学生：わかりました。ちょっと相談してきます。

### Track 32

3番 先生がプリントを見せながら貨物の輸送について話しています。この先生が今日取り上げるのは、プリントの中のどの部分ですか。

えー、前回、話したように、国内の貨物輸送はトラック輸送が大きな部分を占めているのですが、このことをめぐって様々な問題が生じてきています。例えば、トラックの運転手になろうという人が減っている、とか、輸送量の増加によって交通渋滞や環境汚染がますますひどくなってきた、等の問題です。

今日は、日本の貨物輸送の問題点として、もう1つの事柄について考えてみましょう。例えば、地震などのときのことを考えてください。現在のように、トラックによる貨物輸送に頼りすぎている状態ですと、道路が寸断されてしまったら物資の輸送がまったく絶えてしまいます。このようなことを避けるためには、複数の輸送手段を組み合わせて使う、ということが重要になってきます。

### Track 33

4番 女子学生が不動産屋で部屋を探しています。この女子学生はどの部屋を見ますか。

女子学生：あのう、部屋を探しているんですが。

不動産屋：学生さんですね。大学の近くがいいですか？

女子学生：ええ、大学まで歩いて通えるような所がいいんですが。

不動産屋：じゃあ、この4つの物件がいいんじゃないですか？お風呂は？

女子学生：狭くてもいいですから、お風呂とトイレがついている部屋がいいんです。

不動産屋：予算はどれくらいですか？

女子学生：まあ5万円まででなんとかって思っているんですけど。それから、別に新築じゃなくてもいいんですけど、出来るだけ新しくてきれいな部屋をお願いします。

不動産屋：じゃあ、これはどうですか？

女子学生：ええと……。ああ、いいですねえ。じゃあ、この部屋を見せてください。

Track 34

5番 女子学生と男子学生が研究会のお知らせを見ながら話しています。男子学生は、どの分科会に行きますか。

女子学生：研究会の第2部は分科会なんだね。どれに出るの？

男子学生：ぼくは、最近、水力発電に注目してるんだけど……。

女子学生：でも、水力発電の分科会なんてないよ。

男子学生：うん。でもね、どの分科会だったか、水力発電のことも扱うって聞いたんだ。

女子学生：そうなんだ。

男子学生：最近はね、ダムを作らないで、上水道とか、農業用の水路を利用して、小規模な水力発電を行なっていく、っていう研究が始まってるんだって。つまり、大きな発電所で大量の電気を作る、っていうより、小規模な発電所をたくさん作っていこうっていうことなんだ。そんなテーマの分科会があるって聞いたんだけど……。

女子学生：へえ、それなら……。あ、この分科会のことかなあ。

男子学生：ああ、そうだと思う。ぼくはこれに行くよ。

Track 35

6番 女子学生と男子学生が地域の情報誌を見ながら話しています。この男子学生はまずどの人に連絡をしますか。

女子学生：あ、ねえねえ、パソコン欲しいって、言ってたよね？

男子学生：うん。でも、お金がなくてね。

女子学生：ねえ、これ見て。今週の情報なんだけど、「差し上げます」ってことは、ただなんでしょう？ これ、いいんじゃない？

男子学生：えっ？ ただ？ ……ああ、でも、ぼくの場合、いろんなところに持ってったりするから、大きいのじゃなくて小型のノート型パソコンじゃないと……。

女子学生：だとしたら、こっちね。いくらぐらいかしら。こういうところに出てるのはそう高くないと思うんだけど。

男子学生：うん。パソコンの値段次第では、こっちのプリンターも買いたいなあ……。

女子学生：とにかく、まずパソコンのほうに連絡してみたら？

男子学生：そうだね。今電話してみるよ。

Track 36

7番 女子学生と男子学生が、水道水に対する不満や不安についてのアンケート結果を見ながら話しています。このあとこの二人はグラフの中のどの項目についてさらに調べると言っていますか。

女子学生：「水道水がおいしくない」って思っている人、多いんだね。

男子学生：うん。消毒剤の体への影響を心配している人もかなり多いよ。

女子学生：まあ、消毒剤を使っていることは事実だからね。それより、「ような気がする」って項目が2つもあるよね。なんか、水質の実態がわからないのに不安がってる、って感じがしない？

男子学生：じゃあ、実態を調べてみようか？

女子学生：え、どうやって？ 貯水槽や水道管の汚れ具合なんて、実際にはなかなか調べさせてもらえないわよ。

男子学生：それはたしかに難しいかもね。でも、川や湖の水質調査なら、確か市役所かどこかで毎年調査してるはずだよ。

女子学生：ああ、そういうデータを探してくるってことね。それならできるかも。

男子学生：うん。じゃ、さっそく市役所に問い合わせてみよう。

Track 37

8番 男子学生と女子学生がボランティア募集のチラシを見ながら話しています。この男子学生はこれからどの活動について問い合わせますか。

男子学生：僕も、ボランティア活動をしようかと思うんだけど、どれが向いているかな。

女子学生：そうね。私だったら、子供の相手かしら。

男子学生：子どもの相手かあ。でも、「勉強も」っていわれると、ちょっととな。

女子学生：あ、そう。じゃあこの、本を読んであげるっていうサービスはどう？

男子学生：うーん。それよりは、体を動かすほうがいいな。

女子学生：じゃ、お年寄りのお世話？

男子学生：でも、家事は自信がないよ。

女子学生：だったら、このお弁当のにしたら？

男子学生：料理はできないよ。

女子学生：そうじゃなくて、配達の担当になればいいじゃない？ 聞いてみたら？

男子学生：そうだね。じゃあ、聞いてみる。

Track 38

9番 先生が、目標を達成するまでの経過について話しています。先生がここで話している、経過を表す図は、どれですか。

何か目標を設定し、その目標の達成に向かって仕事を進めていく場合、達成までにたどる経過は様々です。しかし、最も一般的なのは、次のような経過です。はじめのうちは仕事がなかなか進まないものです。しっかり準備をしても、優秀な経験者がいても、メンバー一人一人がばらばらなことしていたり、使用する予定だった物が使えなかったり、仕事の進行を遅らせる要因が出てくるからです。

ところが、ある程度進むと、メンバーの足並みもそろい、仕事が順調に進むようになります。しかし、この状態がそのままいつまでも続くというわけではありません。やがて、いくら仕事をしてもその効果が上がりにくくなる段階に入っていきます。その経過を、横軸が時間で縦軸が達成度のグラフに表すとすると、この図のようになるわけですね。

Track 39

10番 日本人学生と中国人留学生が、中国語の教材を選んでいます。この二人はどのテキストを使うことにしましたか。

日本人学生：チンさん、来週から中国語を教えてもらうのに使うテキストなんだけど、どれがいいかな？ 私、この間本屋さんに行ってよさそうな本をメモしてきたんだけど。

留学生：へえー、いろんな教材があるのね。どういう練習がしたいの？ それによって決めないとね。

日本人学生：私、中国語を読むのはまあまあできるから、それ以外の練習をもっとしたいの。でね、この旅行でのやりとりっていうのはどうかと思って。

留学生：うーん。でも、旅行よりも日常生活の会話を練習した方が、応用がきくと思うけど…。

日本人学生：あー、それもそうね。

留学生：じゃあ、これはどう？

日本人学生：うん、そっちにしようかな。あ、でも、CDがあるんなら、それを聴けば一人でも勉強できるか…。せっかくチンさんに相手になってもらうなら、やっぱり別の練習ができる本がいいな。

留学生：そうすると…。

日本人学生：ねえ、毎回テーマを決めて書いてきたものを、私がチンさんの前で話すって  
いうのはどう？ そうすればたくさん練習できるよね。

留学生：いいわよ。じゃあ、これね。

Track 40

11番 先生が、二つのグラフを見せながら小売業の従業者数の変化について話しています。この先生の質問に対する答えはどれですか。

これらの二つのグラフは、「百貨店」「総合スーパー」「コンビニエンスストア」の従業者数を2回にわたって調査し、その間に従業者数がどう変化したかを示したものです。第2回の調査は、第1回の調査の3年後に行ないました。

図1はパートやアルバイトも含めた「全従業者数」の変化です。それに対し、図2のほうは、図1の全従業者数からパートやアルバイトを除いたもの、つまり「正社員数」の変化を示しています。

では、これらのグラフを見て、次の質問に答えてください。

「この3年間に、正社員を減らす一方で、パートやアルバイトの人を増やした結果、従業者数全体では増加している小売業はどれですか。」

Track 41

12番 男子学生と女子学生がアンケートの結果を見ながら話しています。

この女子学生が勘違いしたのはどうしてですか。

男子学生：これ、うちの大学の学生に協力してもらったアンケートの結果。日本での山登りの経験。

女子学生：へえ、すごい。200人に聞いたの？

男子学生：うん。みんな、けっこう登ってるんだよね。でもやっぱり富士山がいちばん人気があって、あとは近い山が多いね。

女子学生：下のグラフの回答者が154人っていうのは、山に登ったことのある人だけが答えたってことね。

男子学生：うん。

女子学生：この数字、全部あわせると100%を超える。えーと、あ、200%ぐらいになるわよ。計算、間違えたんじゃない？

男子学生：いやだなあ。ちゃんと読んでよ。

女子学生：え？！ ああ、そうかあ。ごめん。

13番 男子学生と女子学生がメモを見ながらゼミの発表の打ち合わせをしています。この二人は、高齢者向けの車の話を発表のどの部分で扱うことにしましたか。

男子学生：さて、発表の流れはこんな感じでいいかな？

女子学生：うん。そうしたら次は効果的な発表のやり方について考えようよ。

男子学生：何か、印象的な話を最初にもってくるといいと思わない？

女子学生：ああ、そうねえ。

男子学生：ぼくはねえ、自動車会社が、高齢者市場に参入してきたっていう話がとても印象的だったな。

女子学生：ああ、高齢ドライバーが起こした事故の原因を調べて、そういう事故が起こらないように工夫して新型の車を試作してるって話だよね。

男子学生：うん、発表のいちばん最初にその車のことを紹介したらどうかな？

女子学生：「発表の目的」のところ？

男子学生：うん。話のきっかけとして、まず車の紹介をするとみんな発表の目的にも興味を持ってくれると思うんだ。

女子学生：ああ、そうだね。でも具体的なことはまたあとで触れるんでしょ？

男子学生：発表の本題の部分でも、改めてきちんと解説しないとね。

女子学生：それじゃ、とりあえずそういうやり方で準備してみようか。

男子学生：うん。

14番 美術の実習で、先生がガラス細工を作るときの温度について話しています。様々な作業のうち、形を作る作業をするときの温度の範囲は、どれですか。

ガラスは、いったん高熱で溶かしてから形を作っていきます。摂氏600度くらいで柔らかくなりますが、たいてい1000度以上の高温で溶かしてから作業を始めます。まず、溶かしたガラスを作業用の管にとり、その管を口で吹いて、ガラスに空気を入れます。そしてさらに細かい形に整えていきます。作業をしているうちにガラスの温度が下がってくるとガラスの表面が固まってしまうので、ときどき火に入れ直して適温に戻します。このときの温度は、700度から1000度くらい必要です。

このようにして形ができたら、今度はそれを冷やしますが、そのままいきなり常温に戻すと、割れたり形がゆがんだりしてしまうので、500度くらいから、ゆっくり段階的に温度を下げていきます。

15番 先生が、ある街の案内板の作り方について話しています。この街の、現在の案内板の形はどのようなものですか。

この街では、街全体に統一感を出せるよう、街中の案内板の形を、ひとつにそろえることにしました。つまり、案内板に表示する内容、案内板の高さや形などを統一したんですが、その過程ではさまざまな試行錯誤がおこなわれました。

最初に考案されたのは、鳥の羽根のような形のものでした。一枚のプレートに、目的地の名前と方角、距離が書かれ、それが一本の棒の先に何枚かついている、という形です。

しかしこの形ですと、プレートが折れたり、プレートの向きが変わってしまったりしやすいことがわかりました。そこでさまざまな形のものを試作してみた結果、二本の棒の間にプレートを上から順番に並べる、という形のものが主に使われるようになりました。

プレートには、漢字とローマ字が書かれています。外国の方にも分かりやすいよう、ローマ字の方を大きく、という意見もあったのですが、議論の末その意見は見送られました。

16番 先生が生物学の講義をしています。先生がこれから描く図はどれですか。

脳には、数多くの神経細胞があり、一つの神経細胞から別の神経細胞へと情報が伝えられます。図1を見てください。これは神経細胞を表したもので、神経細胞からトゲのようなものがいくつも出ていますが、情報は、このトゲの先から隙間を越えて向こう側の受け手に伝えられます。この情報の受け渡しをする部分をシナプスと言います。

脳は、使えば使うほどシナプスが接触する部分が広くなり、情報伝達がしやすくなるんです。シナプスの接触部分を広くする方法としては、全体として広くなればいいわけですから、一つ一つのシナプスの接触面積が広くなることもあれば、単純にシナプスの数が増えることもあります。逆に、シナプスは使わないと接触面積が狭くなってしまいます。これを図で表すと、こうなります。

17番 男性と女性が、駅の終日禁煙に関する調査結果の記事を見て話しています。

この二人は、AとBの結果が異なるのはどうしてだと考えていますか。

男性：これ、「山中線の駅の終日禁煙についての調査結果」だって。

女性：ああ、そう言えば山中線は先月から、駅でタバコを吸うのは一日中禁止になったのよね。へえ、全体としては賛成の人のはうが多いのね。

男性：でも、調査Aと調査Bで、ずいぶん割合が違うんだね。

女性：確かに、かなり違うわね。Aは駅に置いてあるアンケート用紙に自主的に記入したってことでしょう？

男性：うん。

女性：だったら、一日中禁煙っていうのは非常に良いとか、非常に困るとか、そういう強い意見をもっている人が答えたって考えられるわよね。特に、「駅でタバコが吸えなくなってる困っている」っていうような、現状に不満をもっている人は積極的に答えるでしょうね。

男性：ああ、なるほど。逆に調査Bのほうでは、特にはっきりした意見を持っていない人の答えもたくさん含まれている、ってことだね。ってことは、調査Bのほうが実態をよく表してる、ってことになるんじゃないかな。

Track 47

18番 女子学生と男子学生がグラフを見ながら話しています。この女子学生がグラフについて疑問に思ったことはどんなことですか。

女子学生：そのグラフ、何を表しているの。

男子学生：「労働力率」っていってね、各年代でどれだけの人が働いているかを示したものなんだ。

女子学生：ああ、それを男女別にグラフにしてあるってわけね。で、この黒い部分は男女の差を表しているんだ。

男子学生：そう。だから、黒い部分が広ければその年代では働いている人の割合が男女で大きく違う、ってことがすぐわかる。

女子学生：こうしてみると、日本とイタリアって意外に働き方がよく似てるんだねえ。でも、イタリアの方が全体にちょっと丸っぽいね。

男子学生：そうだね。日本の場合、20代から50代までの男の人の労働率が安定してるから、グラフの線が全体に角張った台形になっているんだよ。

女子学生：あ、ねえ、日本の女性のところ、グラフが途中で急にがくんと下がってるじゃない？ これはどうしてかなあ？

男子学生：たぶん、出産や子育てとかでいったん仕事を辞めてしまう人が多いからじゃないかと思うんだけど、あとで調べておくよ。

Track 48

19番 先生が、いろいろな国の旅行者の数について話をしています。日本は、先生の言う「3つのグループ」のうち、どのグループに属しますか。

では、プリントの2枚のグラフを見てください。どちらのグラフも、それぞれの国で一

年間にその国から外国に出かけて行った旅行者の数と、外国から受け入れた旅行者の数を表したものです。上のグラフは、国外に行った旅行者が多かった国上位5カ国、下は、旅行者の受け入れが多かった国5カ国を表示したものです。

さて、このような旅行者の出入りを大きく3つのグループに分けて考えることにしましょう。第一のグループは、例えばドイツ・イギリスのように、国外に出て行く旅行者の方が、入ってくる旅行者の倍以上いる国々です。第二のグループはその逆で、国内に入ってくる旅行者の方が国外に出て行く旅行者の倍以上いる国々です。フランスやスペインなどですね。アメリカは、このどちらにも属していません。こういうのが第三のグループです。

さて日本はどうでしょう。国外旅行をした日本人は1600万人程度だったのに対し、日本を訪れた旅行者は480万人程度でした。日本は先ほど説明した3つのグループのうち、どのグループに入ることになるでしょうか。

#### Track 49

**20番** 教育学の授業で、先生が「原因帰属」について説明しています。この先生は、子どもが成功したときにはその原因を、図の中のどの部分に帰属させてほめるのがいいと考えていますか。

人が何か行動を起こすと、成功したり、時には失敗したりします。その成功や失敗が、どういう原因に基づくものと考えるか。それを「原因帰属」と言います。

ワイナーという学者はこの「原因帰属」を、表に挙げたような4つのパターンに分類しました。原因が自分自身の中にあるのか、ないのか、つまり内的か外的かという観点と、原因が容易に変わるものか、そうでないか、つまり安定性があるかないかという、2つの観点の組み合わせによって分類したのです。

この表を使って、子どもが成功したとき、どういうほめ方をするのが効果的かを考えてみましょう。言うまでもないことですが、「運がよかったんだね」とか「簡単な課題だったんだね」など、成功の原因を外的要因に帰属させたのではほめ言葉になりません。では、「よくがんばったね」と、努力をほめてあげるのはどうか。もちろんそれも効果的なのですが、それだけでは不足です。自分の中に、安定した成功要因があるんだ、と思わせてあげることが、真の自信につながるのだと私は考えています。

# 平成17年度(2005年度)日本留学試験(第1回)試験問題 正解表

## 〈日本語〉

記述 問題解答例を307ページに掲載

## 読解

解答欄	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15	問16
正解	3	2	1	4	3	4	1	3	2	1	3	4	1	2	4	4

解答欄	問17	問18	問19	問20
正解	3	3	2	3

## 聴解

解答欄	1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	8番	9番	10番	11番	12番	13番	14番	15番	16番
正解	2	1	2	3	3	3	2	1	1	3	4	2	3	4	3	4

解答欄	17番	18番	19番	20番
正解	4	2	4	3

## 聴読解

解答欄	1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	8番	9番	10番	11番	12番	13番	14番	15番	16番
正解	3	4	4	2	4	2	4	3	1	3	2	2	1	2	1	4

解答欄	17番	18番	19番	20番
正解	3	4	1	1

## 「記述」問題解答例

①

旅行に行く前にガイドブックを読んでおけば、その土地に関する様々な情報を得ることができる。それは、その土地をより効率的に巡ったり、より深く理解したりするため役に立つだろう。

一方、ガイドブックの情報は他人が集めたものである。そういう情報を事前に得てしまふことは、自分自身の目でその土地を見るのにかえって妨げとなる、という考え方もあるだろう。

他人の情報を追体験するような旅行は確かに面白くない。しかし、事前に情報を得ることは、自分自身の経験をしていく上で本当に妨げとなるものだろうか。情報を能動的に活用することで、より深い経験をしていくこともまた可能なはずだ。

重要なことは、情報に対して自分がどういう態度をとるか、ということなのだと思う。ガイドブックの情報を「受動的に受け入れてしまうのでなければ」という条件付きで、私は〈A〉の立場に賛成する。(369字)

②

私自身は好奇心の固まりのような人間なので、できるだけ多くの国や言語に触れたい。したがって、〈B〉いろんな母語を持つ人々が混じっているクラスを選ぶ。それに、わざわざ外国へ行って、なぜ〈A〉自分と同じ母語の人ばかりいるクラスに入る必要があるのだろうかと思う。

〈B〉のクラスなら、まず、言語学習が楽しい。みんながいろいろなアクセントやイントネーションで話すだろうから、聞いていても面白い。また、言語学習以外でも、異なる国の人々の考え方を知ることができる。しかし、〈A〉のクラスだと、例えば、クラス内でスピーチをしても、国が同じだろうから、似たような話を聞くことになり、異国の文化や習慣を知るせっかくの機会を失ってしまう。

好奇心旺盛な私には、〈A〉のデメリットは思いついても、メリットは思いつかない。外国に行って、さらに多くの国の人々と接する機会があるのなら、いろいろな人々の考え方を知って、楽しみたいと思う。(401字)

## 「記述」採点基準

「記述」の採点に当たっては、文法的能力及び論理的能力のそれぞれについて、以下の基準に基づき採点し、その合計点（0～6点）を表示する。

### （1）文法的能力（0～3点）

- 個々の文についても、文章全体についても、執筆者の意図が明快に理解可能であるもの（文法・表記上の軽微な誤りや文体上やや不自然な点は許容する。） ..... 3点
- 文法・表記上明らかに適切でない点を含むが、文章全体から執筆者の意図は明快に理解可能であるもの ..... 2点
- 文法・表記上明らかに適切でない点がかなり目立つが、文章全体から執筆者の意図を想像することは可能であるもの ..... 1点
- 意味不明の文が多く、文章全体から執筆者の意図を理解することが不可能又は極めて困難なもの ..... 0点

### （2）論理的能力（0～3点）

- 主張に根拠が示されており、かつ、主張と根拠との間に十分な論理的関係があり、矛盾が認められないもの ..... 3点
- 主張に根拠が示されており、概ね論理的な関係が認められるが、一部に論理的矛盾や非整合性も存在するもの ..... 2点
- 主張は示されているが、その根拠が示されていない、又は、根拠が示されていても、論理性・客觀性を著しく欠いているもの ..... 1点
- 筆者自身の主張が示されていない、又は、何を主張したか曖昧であるもの ..... 0点